アジア・ユーラシア総合研究所
日韓研究交流プロジェクト

日韓相互認識の質的変容と関係再構成
―「日韓逆転」・「構造変容」・「MZ世代」

桜美林大学
2021年12月17日
一橋大学大学院法学研究科
クォン・ヨンソク（権容奭，권용석）

はじめに―議論の前提

- 「史上最悪の日韓関係」？　（日韓関係の）「失われた10年」？
  ⇒日韓関係がよかった時期はあったか？ それは「持続可能」なものだったか？
- 「もうひとつの日韓関係」 ⇒ 「韓流/日流の時代」

⇒単独の首脳会談が10年も開催されなくても、関係は破綻せず文化面は順調

- そもそも、「日韓」関係とは何か？　「韓国（人）」、「日本（人）」とは何か？
- グローバルなシステムのなかで、ハイブリディティとトランスナショナルな側面を併せ持つ、複数の「韓国s」と「日本s」「韓×日s」が存在しているのではないか。
- 国家・政府の論理に、一人ひとりの思いと物語が絡めとられている。
- 「史上最悪」なのは（65年以降における）「政府間関係」だけかもしれない。
- 「最悪」ゆえに、互いの存在を見つめ直し、抜本的な関係再構成の契機ともなった。

「(大)転換期の時代」における日韓関係

- 三つのパワー・シフト:①G2時代、米中対立、韓国の躍進, ASEANの台頭
  ②ソフト・パワー、デジタル/ネットワーク・パワー
  ③国家から資本、市民社会、個人へ(拡散・多中心化)
- 西洋覇権500年の終焉のはじまり?⇒アジア太平洋/ユーラシアの時代?
  ⇒コロナ禍で加速?⇒第四次産業革命/デジタル/オンライン/Netflixの時代
  ⇒グローバル化と水平的秩序へ ⇒“Times of BTS!”
- 「危機の時代」:ペンデミック、温暖化・気候変動、中国問題、「北核」、格差、ポピュリズム、保護主義、排外主義、レイシズム、民主主義の後退
- 「転換期」に対する日韓認識のギャップ⇒革新(바꿔!=変えろ!)VS現状維持

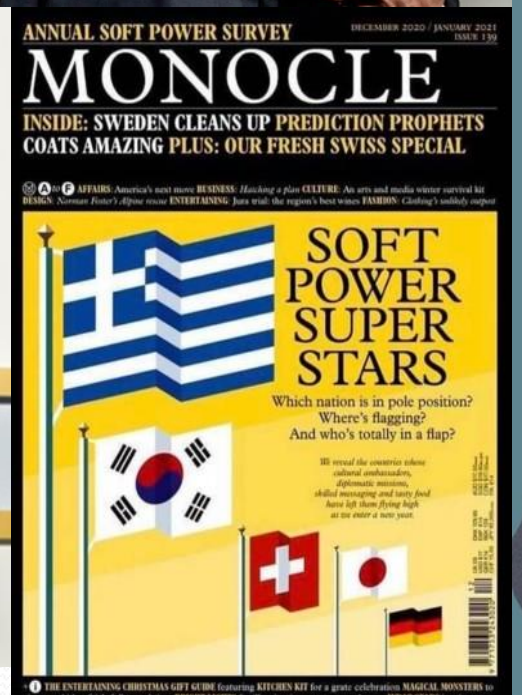
※日韓葛藤は転換期の時代の必然的帰結、関係悪化は転換期の時代精神に適合できず、20世紀の論理(「アンシャン・レジーム」)で対応したため。

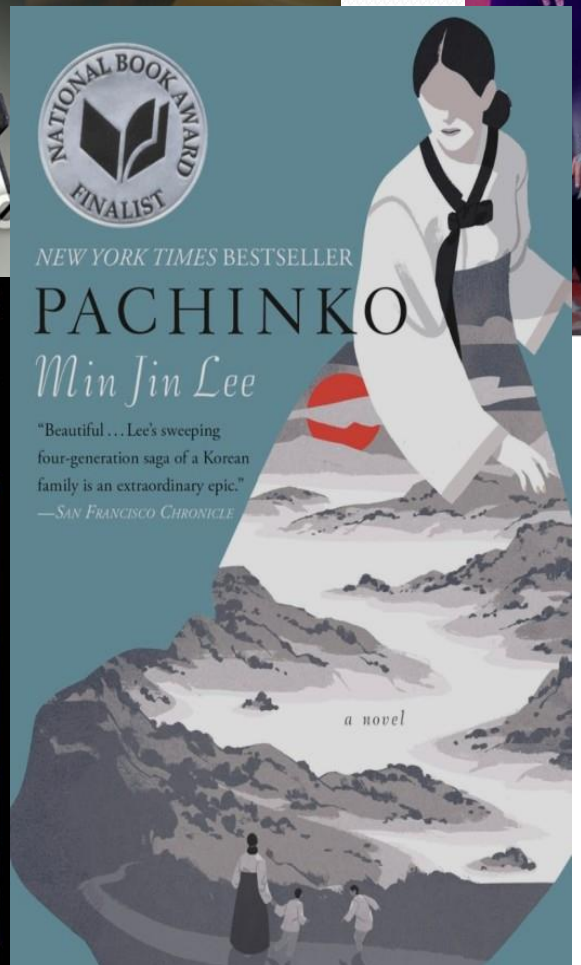
https://blog.naver.com/blusanta

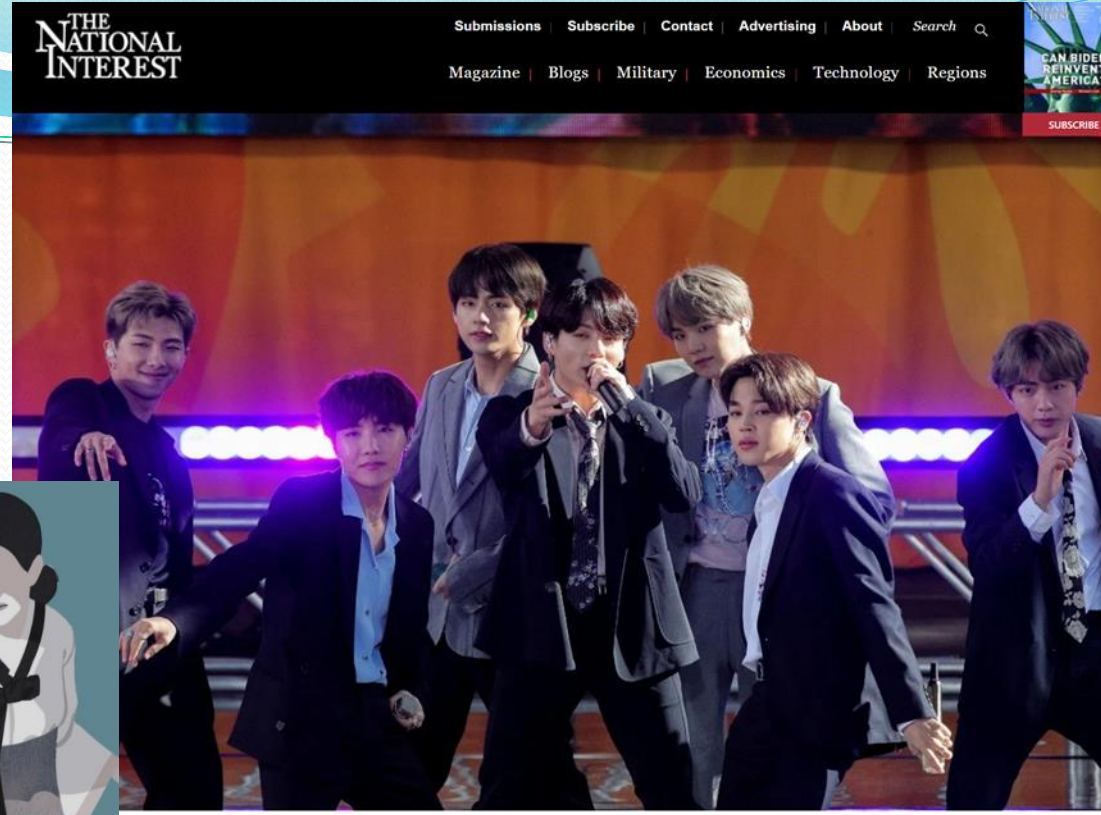
President Biden @POTUS · 11분

United States government official

I was honored to host H.E. Moon Jae-in, President of the Republic of Korea. The alliance between our two nations is stronger than ever and the linchpin of peace, security, and prosperity for Northeast Asia, the Indo-Pacific, and the world.







August 2, 2021 | *Topic:* South Korea | *Blog Brand:* Korea Watch | *Tags:* South Korea, Culture, Economy, Colonialism, Japan

The National Interest Videos:

South Korea the Only Middle Power Of Its Kind

South Korea's unique experience combining a Western-style democracy and the Asian value of communitarianism could become a very powerful source of South Korea's success as a new model for dealing with global challenges.

NEWS REVIEW

Hallyu! How Korean culture conquered the world

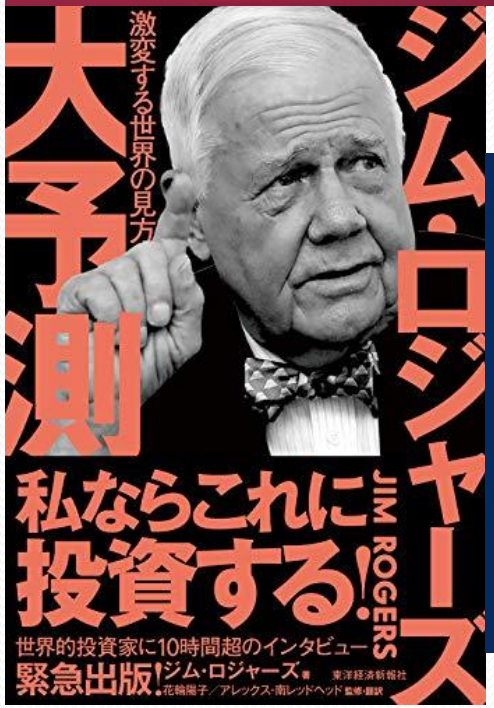
We're all K-fans now, but the popularity of exports such as Squid Game is no accident: it's the product of an ambitious government plan decades in the making

Madeleine Spence | Sunday October 10 2021, 12.00pm BST, The Sunday Times

It's not the violence that make it surprising that the Netflix series *Squid Game* is about to surpass Bridgerton as the streaming service's most popular show. It's the fact that it's a Korean-language drama, subtitled or dodgily dubbed into English (and with barely a sex scene). Or at least it would be surprising if you hadn't been paying attention to the world's growing obsession with all things South Korean. K-pop, K-drama, K-film, K-beauty: a K-wave is sweeping the globe.

米投資家、ジム・ロジャース「韓・ASEAN CEOサミット」で報告

- 韓半島は北朝鮮の資源・労働力と韓国の資本・製造業が結合し経済復興を成し遂げるだろう。一帯一路、シベリア横断鉄道をつなぐ東西の鉄道網が再建されれば、韓半島はグローバル交通のハブになる。
- 日本は頂点を極めた後、衰退中であるが、これに対し韓半島は、10～20年後38度線が崩れれば、ドラマティックな変化が進行中のアジアにおいてだけでなく、世界においても「世界で最も興味深々な国（the most exciting country）」になるだろう。
- 연합뉴스
  https://www.yna.co.kr/view/AKR20191125157500003



日韓関係の構造的変化

- 多層化と多元化とアクター・イシューの多様化
- 「双方向性」と「水平化」と**「日韓逆転」**現象

※「10年/20年前の日本のようだね」「なつかしい」（80–90年代、韓国訪問者）

- 韓国における民主化ダイナミズムと日本における民主主義の相対的後退
  ⇒基本的価値の齟齬
- 「日韓均等化」に伴う相互認識の質的変化
  ⇒「歴史問題」等における立場の逆転（「攻守」の逆転）
  ⇒今や「対話」「交流」「協力」「連携」「未来志向」を掲げるのは韓国側
- 「日韓葛藤」はある意味必然的で宿命的⇒いまだかつてない「対等で双方的な関係」の再構築に向け、冷静な国民的対話による関係再定義と再構成が必要

現代ビジネス

2021.10.03 # 韓国 # 安倍晋三

韓国が日本を抜いていく――これがアベノミクス時代、最大の「事件」だ

円安に安住して技術革新を怠る

野口 悠紀雄　プロフィール

- 「日本人が聞きたくないニュース」
- 「日本より豊かになる韓国」
- 「大学、競争力……様々なランキングで韓国が上位に」
- 「国際的に活躍する韓国人」:潘基文国連事務総長,ジム・ヨン・キム世界銀行総裁
- 「日本は円安に安住して、技術開発を怠った」
- 「株価の上昇は、ドルで評価した日本人の賃金を抑えたことによって実現したのだ。技術開発や新しいビジネスモデルの創出で実現したことではない。それにもかかわらず、こうした評価は、政治を動かす力には全くなっていない。これが日本の悲劇だ。」

2021.12.12 # 企業・経営 # 世界経済 # 韓国

日本は20年後に経済規模で韓国に追い抜かれる－その残念な理由とは

現代ビジネス

すでに起きているいくつもの指標の劣後

野口 悠紀雄 一橋大学名誉教授

プロフィール

韓国は日本より豊かな国になりつつある。

OECDのデータによると、2020年における年間平均賃金は、日本が38515ドル。韓国が41960ドルだ。韓国は日本より豊かな国になりつつある。

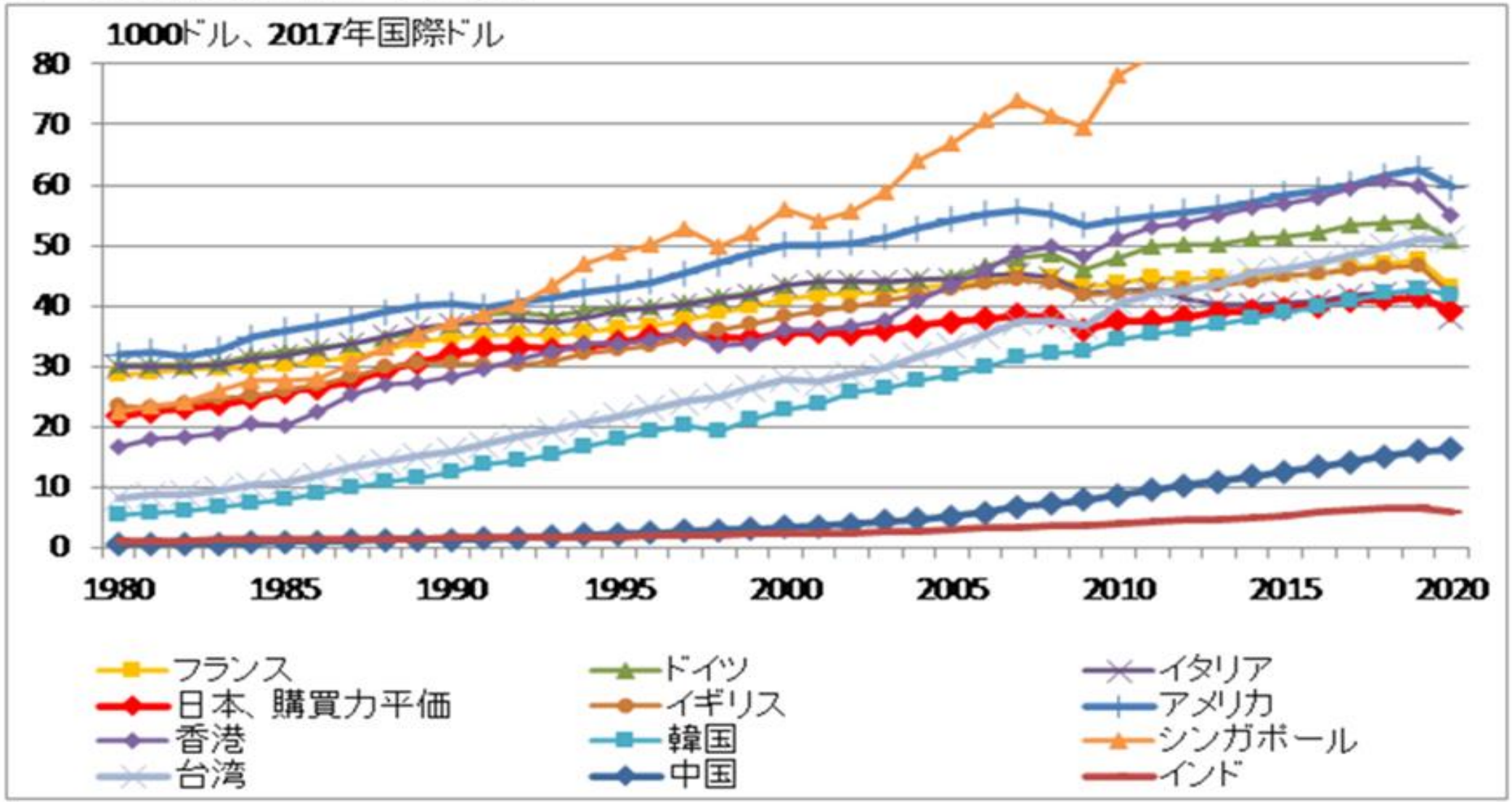
実際、韓国はすでに日本より強い経済力を持つ国になっている。様々な世界ランキングで、韓国は日本より上位にある。

スイスの国際経営開発研究所が作成するランキングでは、2021年の順位は、韓国が23位で、日本は31位だ。「デジタル技術」では、韓国8位、日本が27位だ。

国連が発表した電子政府ランキングでは、2020年で、韓国は世界第2位で、日本は14位だ。

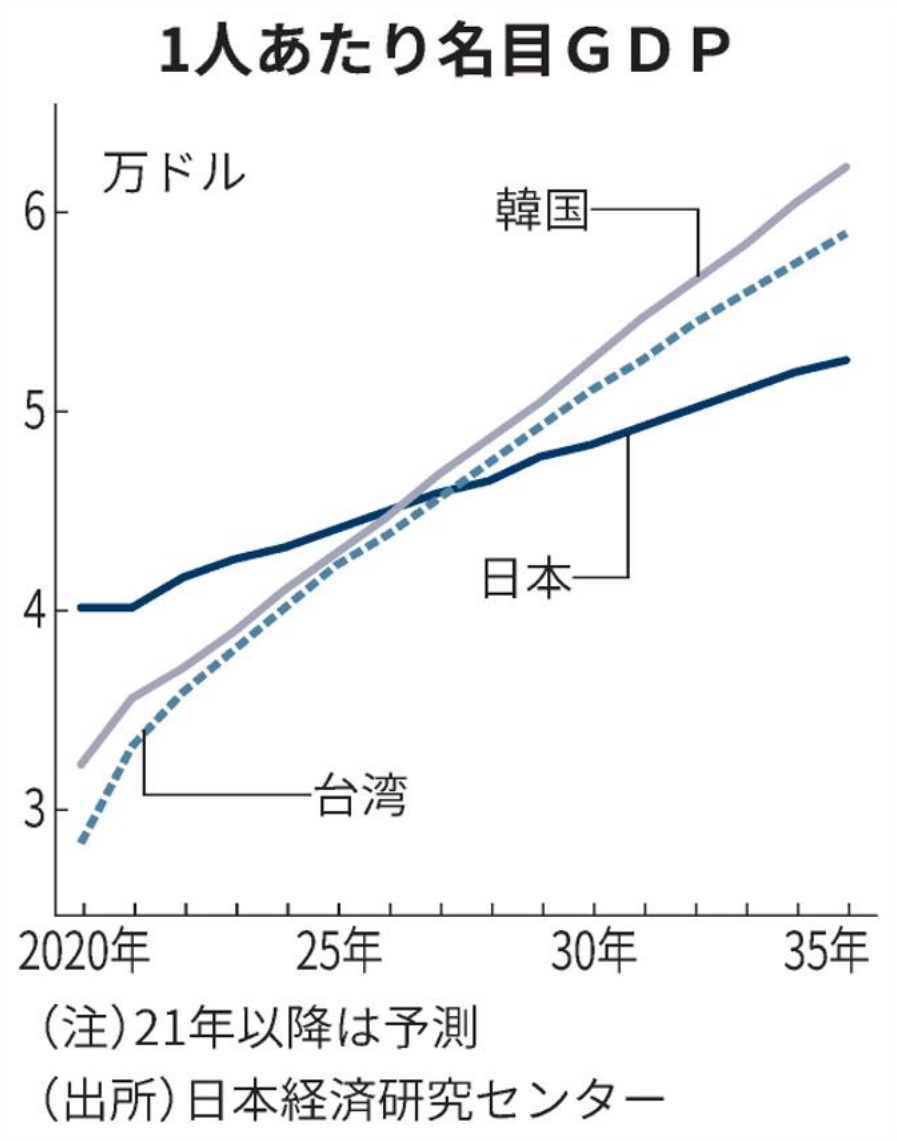
時価総額の世界トップ100位までに入る企業を見ると、韓国のサムスンが14位。これに対して、日本でトップのトヨタ自動車は36位だ。時価総額はサムスンが4799億ドルで、トヨタの2444億ドルの倍近くになっている（2021年6月末現在）。

図1　実質購買力平価一人当たりGDP



(出所) IMF, World Economic Outlook Database, 2020 October.
(注) 1990年以前のドイツは西ドイツの値

「1人あたりGDP、27年に日韓逆転　日経センター予測」日本経済新聞、2021.12．15



2020年版デジタル競争力ランキング

順位	国・地域	順位	国・地域
1	米国	8	韓国
2	シンガポール	11	台湾
3	デンマーク	16	中国
4	スウェーデン	26	マレーシア
5	香港	27	日本

※6位以降は上位30カ国・地域のアジア抜粋　　出所：IMD

国連の電子政府ランキング	
①	デンマーク
②	韓国
③	エストニア
④	フィンランド
⑤	オーストラリア
⑥	スウェーデン
⑦	英国
⑧	ニュージーランド
⑨	米国
⑩	オランダ
…	…
⑭	日本

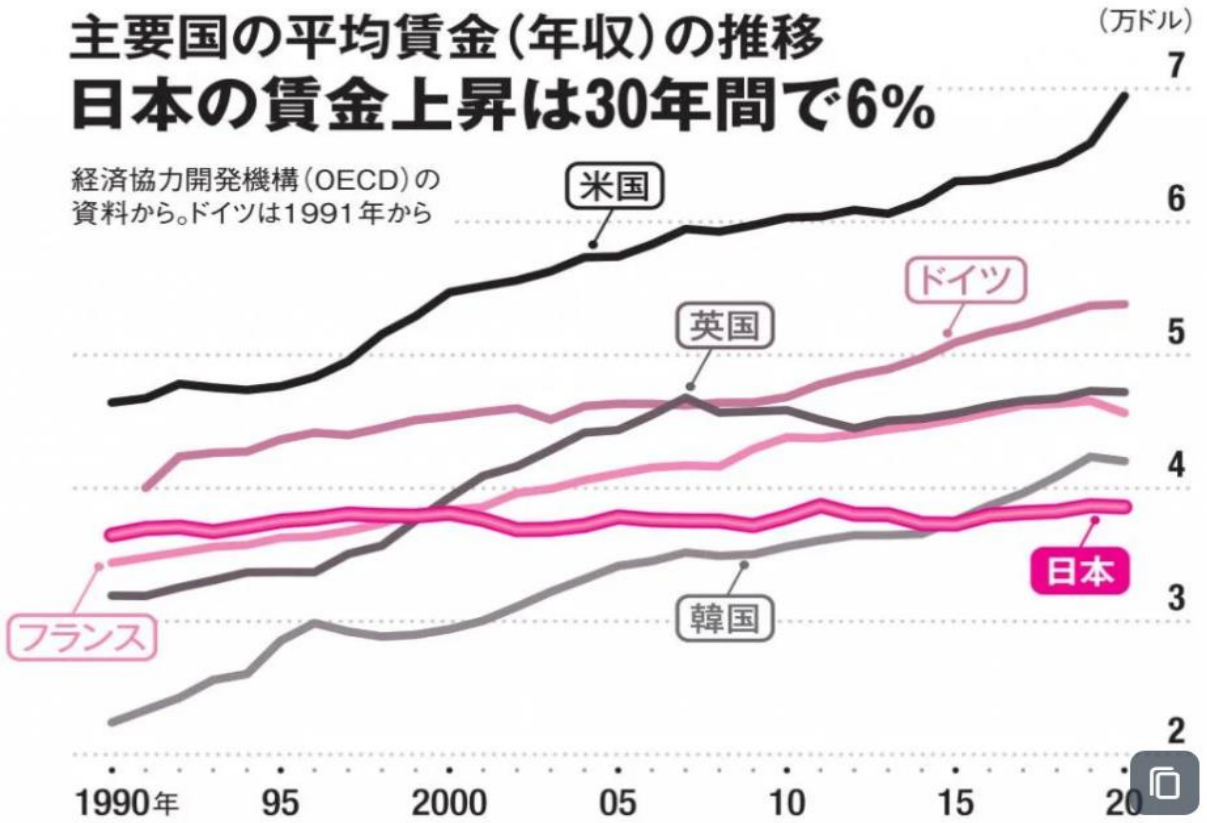
(出所) 国連 E-Government Survey 2020

手取り14万円「正社員なのに貧困」苦悩する20代女性　唯一の贅沢は月1度の銭湯

2021/11/28 08:00

筆者：野村昌二

AERA



AERA　2021年11月29日号より

'넘사벽'인 줄 알았던 日, 30년만에 국가경쟁력·신용도 다 제쳤다

심재현 기자

입력 2021. 08. 12. 07:15 | 수정 2021. 08. 12. 07:37

2503 1843

Bloomberg 2021 Innovation Index

2021 Rank	2020 Rank	YoY Change	Economy	Total Score	R&D Intensity	Manufacturing Value-added	Pro
1	2	+1	S. Korea	90.49	2	2	
2	3	+1	Singapore	87.76	17	3	
3	4	+1	Switzerland	87.60	3	5	
4	1	-3	Germany	86.45	7	6	
5	5	0	Sweden	86.39	4	21	
6	8	+2	Denmark	86.12	8	17	
7	6	-1	Israel	85.50	1	30	
8	7	-1	Finland	84.86	11	12	
9	13	+4	Netherlands	84.29	14	26	
10	11	+1	Austria	83.93	6	9	
11	9	-2	U.S.	83.59	9	24	
12	12	0	Japan	82.86	5	7	
13	10	-3	France	81.73	12	39	
14	14	0	Belgium	80.75	10	23	
15	17	+2	Norway	80.70	15	49	
16	15	-1	China	79.56	13	20	
17	16	-1	Ireland	79.41	35	1	
18	18	0	U.K.	77.20	21	44	
19	20	+1	Australia	76.81	20	55	
20	19	-1	Italy	76.73	26	15	
21	22	+1	Canada	75.98	22	35	
22	21	-1	Slovenia	73.64	18	8	

*자료: e-나라지표, Trading Economics-Credit Rating

MT 머니투데이

「日韓葛藤」の構造的要因

1. 外交戦略:「新冷戦」VS「脱冷戦」
- 「日米韓」VS「新韓半島体制(韓半島平和プロセス)」
- 「インド太平洋」VS東アジア地域主義/ユーラシア地域主義

2. 歴史問題、「領土問題」:歴史問題の「司法化」。「65年体制」の限界
   マルチトラック(韓国) VS 歴史原理主義(一元化)(日本)

3. 相互認識の質的変化:**「対等性の逆説」**

韓国:キャッチアップ⇒「世界10位圏の経済/文化大国」としての待遇要求

日本:①「韓国＝先進国」⇒「法、ルール」に基づく関係⇒「普通の関係」要求
   ②韓国に対する脅威・ライバル意識・「嫉妬」⇒「嫌韓」と「認定拒否」の心理

4. 「体制摩擦」:「キャンドル・コリア」VS「安倍ジャパン」
   ⇒輸出規制、ホワイトリスト除外、不買運動

日本の変化と「本音」

- 日米関係の「絶対化」:(政府・与党、エリート・主流において)「日米同盟」「アメリカ第一主義」が宗教のように絶対的なものとなった⇒「自主外交」の喪失
- 「対韓ナショナリズム」が政治・権力の基盤となった⇒「嫌韓ポピュリズム」容認

※そもそも安倍氏が政治的に浮上した背景は、北朝鮮問題+歴史修正主義

第二次安倍政権では対中、対北、対韓ナショナリズムの組み合わせ。

- 併合条約合法論。法的には責任はない。そもそも心底悪いと思ったことがない。韓国がうるさいので、隣国だし冷戦で可哀想だから…。「迷惑をかけた」ことに対しては十分謝罪し償ってきた。(「すべて解決済み」。歴史清算は終わった。)
- 「歴史から離れてしまった(decoupled from the history)日本」:韓国(韓半島)に対しては反省・謝罪の必要性、「後ろめたさ」も感じない「新たな日本」が登場。さらに、「合法・正当」論で「被害者意識」に基づく歴史修正主義まで台頭。

- 日本側が「遠慮」を捨てて「本音」を語るようになった。本音をぶつけあい、時に「ケンカ」もできるのは対等な関係になった証ともいえよう。
- ただ、韓国側はこの本音に基づく「新たな日本」をどう受け止めるか？
- （植民地支配の）「不法・不当論」に立つ韓国からすれば、「合法・不当」論から「合法・正当（終了）論」にシフトしつつある今の日本に戸惑いを隠せない。
- 「今まで日本の指導者が、公式的、公開的に韓国のアイデンティティーについて指摘したことはなかった。でも、『国際法に違反することよりも、法治、法の支配が通用しない国だ、だから韓国が信頼できない』という、韓国の国家に対するアイデンティティーに対するコメント、これはとても大きな抵抗感を与えることになってしまった」（EAIの孫洌（ソン・ヨル）院長）
- だがこれが今の日本の現実であり、韓国側も「歴史歪曲」VS「良心勢力」という単純化された図式で日本人を裁断するのではなく、歴史に対しても現在の日本に対しても複眼的な観点をもつことが求められる。

- 韓国市民の公正や正義への要求は、日本にも向けられることになった。
- 市民が声を上げ、結集すれば、「政治は変えられる」「変えてきた」…
- キャンドル革命と「NO安倍」キャンペーン
- 日本側：国内政治の文脈（論理）を日本/外交に持ち込むな。
  市民運動、「運動圏」のロジックと行動様式で外交を行うな。

※「韓国の市民社会が、植民地支配の道義的責任を超えて法的責任を求めているのに対して、歴史修正主義の主流化した日本は、事実上、1990年代の達成すら否定し、植民地支配をめぐる道義的責任すら認めない地点に後退している。」（文京洙）

「65年体制」とその限界

- 「65年体制」:

①冷戦構造の下、米の仲介、「安保」という接着剤

②安保=韓国、経済=日本という構図

③歴史問題、「和解」の棚上げと「ポストコロニアル性」

⇒ 「二重の連帯」:

①「権力(政府・政治)」「資本」の提携
②(これに対抗する)市民社会の連帯

- 「65年体制」の限界

①「和解」ではなく、「妥協」の産物
(小此木政夫)

②国際環境の変化:冷戦終焉、中国台頭、米国衰退、日韓均等化

③世代交代と韓国の民主化

⇒・「親日」など積弊清算と人権意識
・日本の対韓認識の変化

④新たな問題の浮上:個人請求権と判決、「嫌韓」と歴史修正主義

「65年体制」＝「日韓モデル」Ｉの根本的限界

- 正当性：国民不在、被害者（当事者）欠如の「上からの合意」
- 内容：①韓国併合の法的性格：
- 合法/不法論の二元構造/ダブル・スタンダード、「玉虫色」の解釈
- ⇒民主化、情報化された現代においては限界がある。
- ②歴史問題、対立する懸案ついて韓国側は「管理」し、日本は寛容な姿勢を示し、互いにガバナンスする。⇒この前提・合意が日韓双方で崩れた。
- 前提：従属関係。「日本が上、韓国が下」。1．アメリカ、2．日本、3.韓国
- ⇒この前提の下での、日本側の「寛容」「配慮」
- ➡「関係再認識」 ➡ 「歴史対話」「未来対話」を通じた「関係再構成/再構築」 ➡ 「65年体制」の補完または改定

もう一つの日韓関係：「韓流/日流の時代」

“Let’s go to France together!”

1997.11.1

第3次韓流ブームと「日韓文化交流3.0」の兆し

- 「TWICE＆チーズタッカルビ…韓流がJC・JK流行語大賞を席巻」（スポーツ報知、2017.12.1）
- Globalization, K-POP, NETFLIX、「世界の主流文化へと」
- 「2020年秋のJK最新トレンド」「今好きなアーティスト」:
- 1位BTS、2位BLACKPINK、3位TWICE
- パラサイト、愛の不時着、イテウォン・クラス、KINGDOM, イカゲーム、
- MZ世代と「Girls　Generation」⇒**「＃韓国人になりたい」**
- 「K文学」

・「テレビや雑誌・新聞など既存のメディアで韓流モノが消え、ブームは終わった、とも言われましたが、間違いでした」（桑畑優香）

Z総研2020上半期トレンドランキング

流行った食べ物/飲み物

1. ダルゴナコーヒー
2. タピオカ
3. いちご飴
4. チーズハットグ
5. バナナジュース
5. トゥンカロン
7. オレオチーズケーキ
8. チーズボール
8. チーズティー
8. フルーツ飴

2020年下半期
Z世代が選ぶトレンドランキング

流行った食べ物・飲み物

1	タピオカ	32.2%
2	トゥンカロン	28%
3	スタバの新作	14%
4	チーズボール	12.6%
5	バナナジュース	11.3%
6	恋あたスイーツ	10.9%
7	パンケーキ	10.1%
7	チーズキンパ	8.5%
9	韓国チキン	7.4%
9	ダルゴナコーヒー	7.4%

2021年上半期
Z世代が選ぶトレンドランキング

流行った食べ物・飲み物

1	地球グミ	19.3%
2	トゥンカロン	18.0%
3	おうちでペッパーライス	9.8%
4	マリトッツォ	9.4%
5	タピオカ	8.7%
6	スタバの新作	8.1%
7	台湾からあげ	7.2%
8	バナナジュース	6.4%
	メロンクリームソーダ	6.4%
10	キンパ	6.1%

ゼット・リサーチ

2020年下半期
Z世代が選ぶトレンドランキング

流行ったコスメブランド

1	CANMAKE	35.4%
2	rom&nd	23.8%
3	M・A・C	23.8%
4	ETUDE	20.3%
5	Dior	16.1%
5	3CE	14.2%
7	CLIO	13.9%
8	CEZANNE	13.7%
9	CHANEL	12.0%
9	JILL STUART	10.5%

2021年上半期
Z世代が選ぶトレンドランキング

流行ったTwitter

1	BTS_official	5.2%
2	コムドット	4.4%
3	前澤友作｜お金贈りおじさん	4.1%
4	なえなの	3.5%
	中町綾	3.5%
6	松本人志	3.3%
7	莉子	2.9%
8	有吉弘行	2.8%
9	King&Prince	2.6%
10	コムドット やまと	2.4%
	HIKAKIN ヒカキン😎【YouTuber】	2.4%

ゼット・ソウケン

2021年上半期
Z世代が選ぶトレンドランキング

流行ったアーティスト

1	BTS	32.2%
2	YOASOBI	14.5%
3	NiziU	10.5%
4	Ado	9.8%
5	TWICE	9.4%
	優里	9.4%
7	SixTONES	7.6%
8	Snow Man	7.2%
9	マカロニえんぴつ	6.8%
10	Vaundy	6.1%

ゼット・ソウケン

MOUSSY
手帳型スマホケース
特別付録
JELLY
3
北澤舞悠 vs 田中芽衣
ニュージェネ着回し対決!!
[ジェリー]
極寒の日のイケてる
あったかアイデアを
レクチャー♡
人気読モの
全身プチプラコーデ
私服SNAP!!
フラゲしたい!
フォトジェニックな
春の新作コスメ
坂口健太郎
吉沢亮
新田真剣佑
石井杏奈
最新ファッション&メイク&韓国っぽ
スポットを教えます!
韓国っぽ2018!
シティガールのための
MOUSSY総力特集!
この冬ジェリガが
夢中な私服ぜんぶ見せます!!

EMODA
史上最高に豪華な
付録3点SET!
E-girlsのYURINO&SAYAKAが
着こなす
ガールクラッシュFashion♡
JELLY
1
「ジェリー」
毎月17日発売
安くてオシャレな
ZARA私服SNAP!
BIGBANGの
G-DRAGON
ライブレポート!!
SPECIAL 10 PALETTE
PENCIL LINER
CONCEALER
青柳 翔
DOBERMAN INFINITY
町田啓太
志尊 淳
THE RAMPAGE
韓国っぽ
メイク
最新版
女子の憧れ=
"ガールクラッシュ"な女の子
になりたい!!
東京ディズニーランドで
新インスタ映えテクに挑戦♡

関西限定版
長瀬智也×阿部顕嵐
EXILE SHOKICHI
新田真剣佑
Da-iCE
BOYS AND MEN
二宮和也
整形級 Before → After
7 キャンキャン
7月号増刊
2018 JULY
中条あやみ♡ぽーりんStyle
夏はジェニックワンピが着たいよね!
ロゴT★Summer
ストレートアイロンが最強すぎる♡
TWICE
登場!
「かわいい」を
探しに、韓国へ!

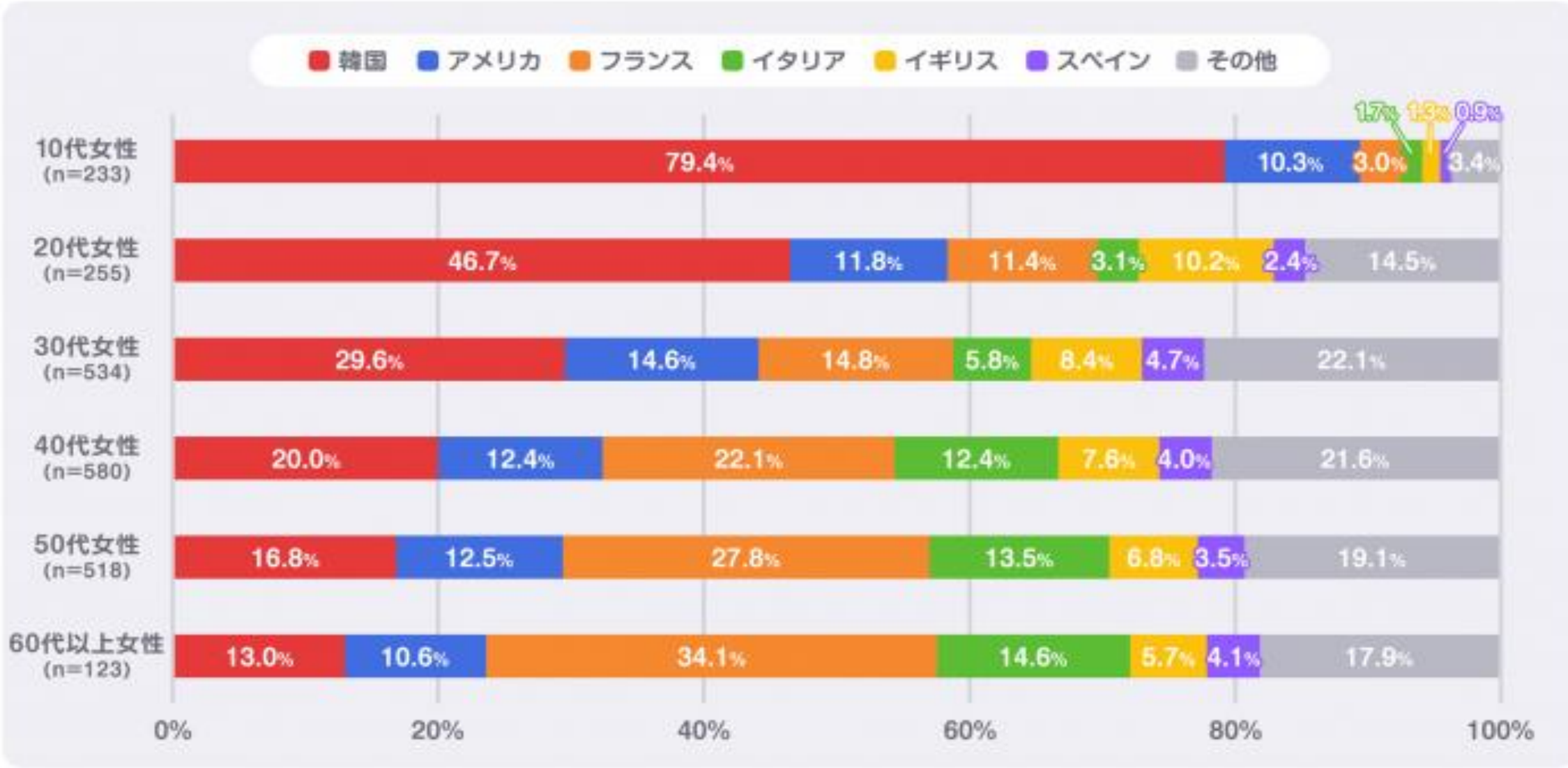
DHOLIC

＼10代女子におすすめ／
韓国ファッション通販サイトランキング

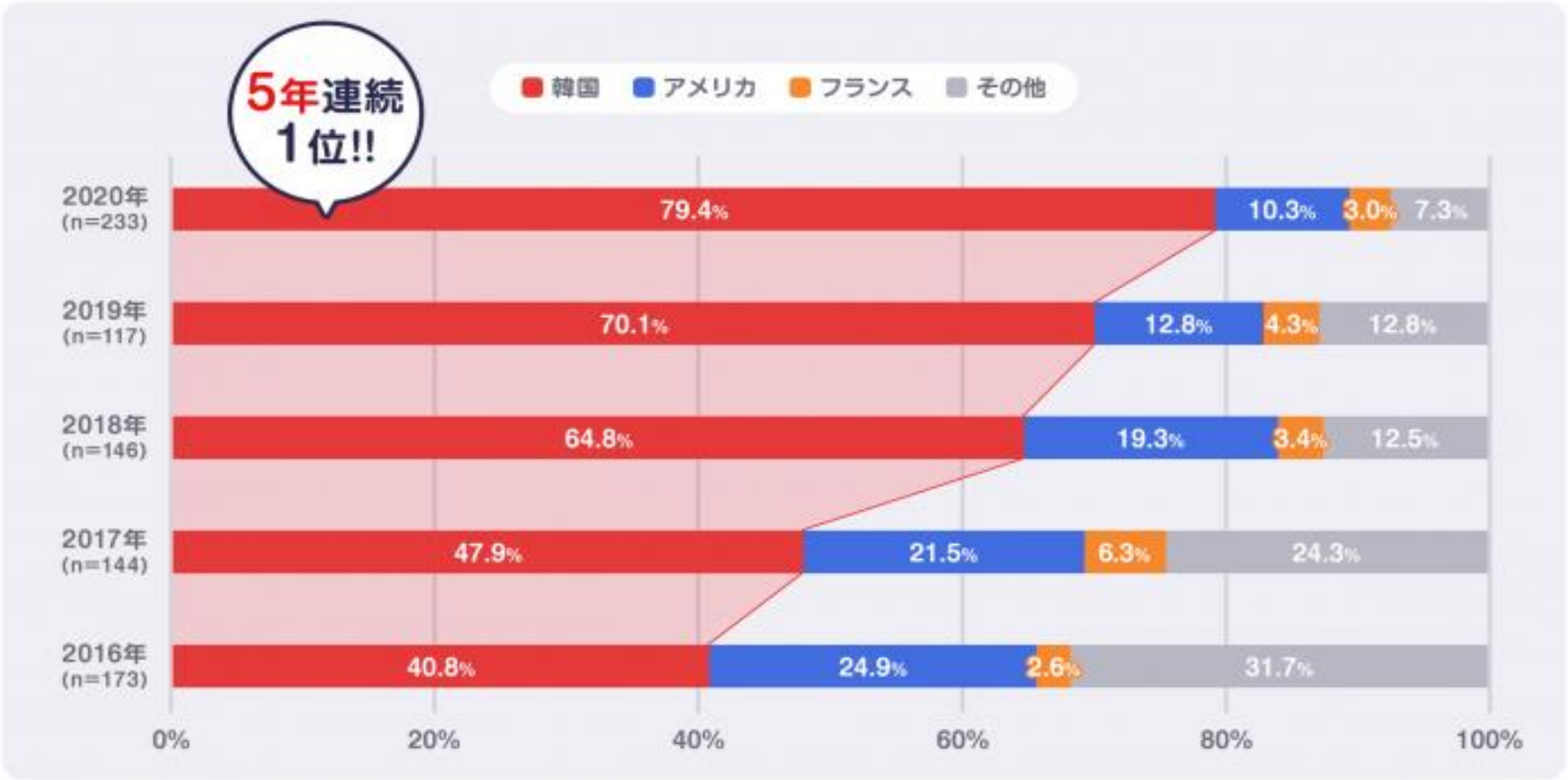
FEELCYCLE
ÅLAND
ALAND

DHOLIC
DHOLIC
DHOLIC

女性年代別「ファッションの参考にしている国」



10代女性における「ファッションの参考にしている国」の変化

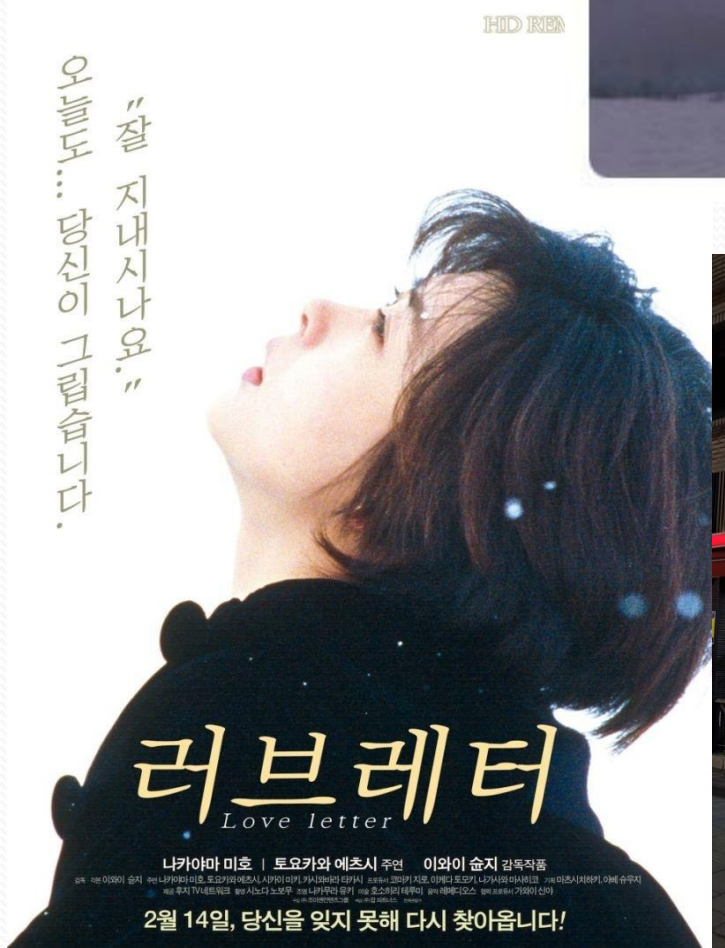


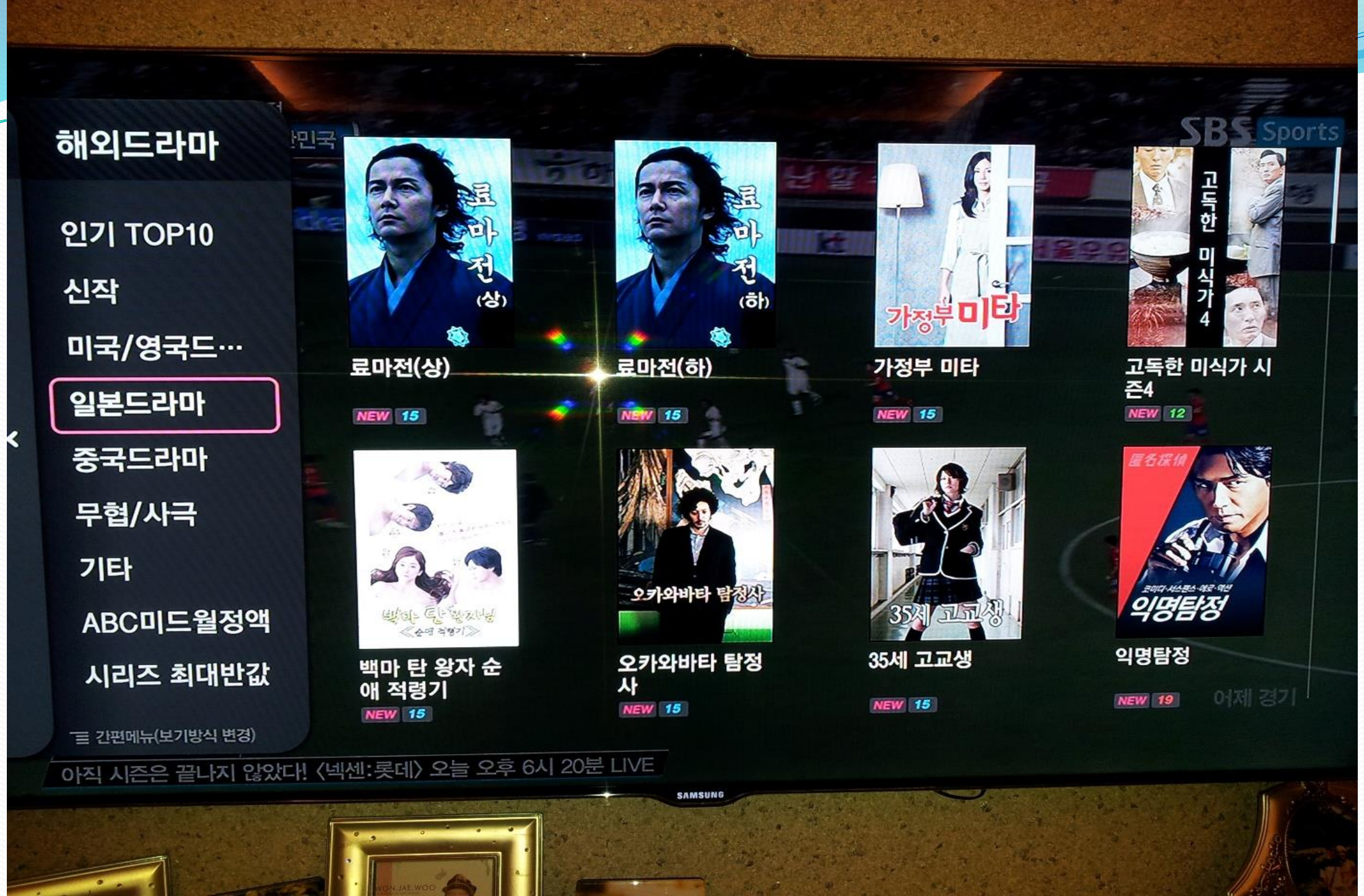
- 「新入生、全員が日本人」
  （朝日新聞、2021．4．21）

2021.11. 21
Netflix（日本）
総合TOP10

『LOVE LETTER』のインパクト

- 「誰が岩井俊二を薄っぺらいといったのか?」
  ⇒日本映画に対する評価の変化
- 「お元気ですか？」오겡끼데스까?
- CMやバラエティでの再現
- 中山美穂人気と北海道への関心
- 再上映（岩井俊二週間）5度の再上映
- 「応答せよ1994」と「LOVE LETTER」
- 演劇でのリメイク（2014.2.14日開演）




해외드라마
인기 TOP10
신작
미국/영국드…
일본드라마
중국드라마
무협/사극
기타
ABC미드월정액
시리즈 최대반값
간편메뉴(보기방식 변경)
SBS Sports
료마전(상)
NEW 15
료마전(하)
NEW 15
가정부 미타
NEW 15
고독한 미식가 시즌4
NEW 12
백마 탄 왕자 순애 적령기
NEW 15
오카와바타 탐정사
NEW 15
35세 고교생
NEW 15
익명탐정
NEW 19
어제 경기
아직 시즌은 끝나지 않았다! 〈넥센:롯데〉 오늘 오후 6시 20분 LIVE
SAMSUNG

Saboten
THE ORIGINAL SHINJUKU DONKATSU

KENZO RAMEN
일본生라면 겐조라멘
돈까츠·규동
강남점

NAMA CHOCOLATE
ROYCE'

쓰시마

季節の肴
焼き鳥
うどん
おでん
しめさば
カキフライ
コロッケ

博多
もつ鍋
やまや
야마야

洪大（ホンデ）
日本式居酒屋

「韓流/日流の時代」

- 日本における韓流の相互作用としての日流
- グルメ（日本食、ビール、日本酒）、外食産業売上1位は日本食だった時期もあった。ファッション、観光
- 日本文学・日本関連書籍の大ブーム

・村上春樹、江國香織、奥田英朗、東野圭吾、辻仁成、吉田修一、平野啓一郎、宮部みゆき、山田詠美、塩野七生

・佐々木典士『ぼくたちに、もうモノは必要ない』

・佐野洋子『役に立たない日々』

・※岸見一郎『嫌われる勇気』(미움받을 용기)

⇒2015年年間ベストセラー1位。歴代ベストセラー新記録

⇒「知的なアイコン」としての日本

韓国NAVER検索語1位 藤澤五月 2018.2.16

「日本の女子カーリング藤澤五月、‘トンガの筋肉男’に続き平昌のスターに?」
（KBS news）

2018.02.16.(금) 02:48:00

1위

1	후지사와 사츠키
2	윤성빈
3	여자 컬링
4	썰전
5	열정같은소리하고있네
6	이승훈
7	마더
8	외모지상주의
9	스켈레톤

2018.02.15.(목) 22:36:30

1위

1	후지사와 사츠키
2	여자 컬링
3	더킹
4	일본 컬링
5	김은정
6	컬링 규칙
7	이슬비
8	스피드스케이팅 10000m
9	김경애

群山(グンサン,日本風の東国寺・広津家屋
⇒若者の観光スポットに)

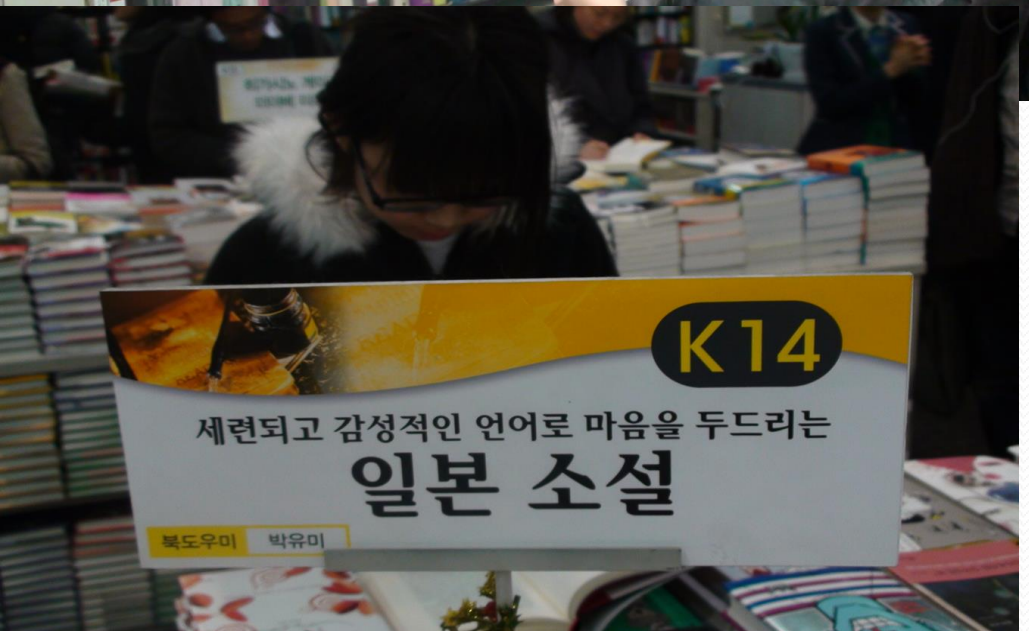
상실의 시대

초판 1쇄 — 1989년 6월 27일
초판 24쇄 — 1994년 5월 20일
2판 85쇄 — 2000년 8월 10일
3판 98쇄 — 2013년 7월 25일

지은이 — 무라카미 하루키
옮긴이 — 유유정
펴낸이 — 최정희

91번지(138-858)
호

일본소설


K14
세련되고 감성적인 언어로 마음을 두드리는
일본 소설
북도우미
박유미

Quilts Japa
smart HEAD
大人の愛され
ヘアカタログ
美人髪
カタログ

C7
C8
日本書籍
새로 나온 책
더 클래식

日本書籍
LEGO
4
3
2
1
C16

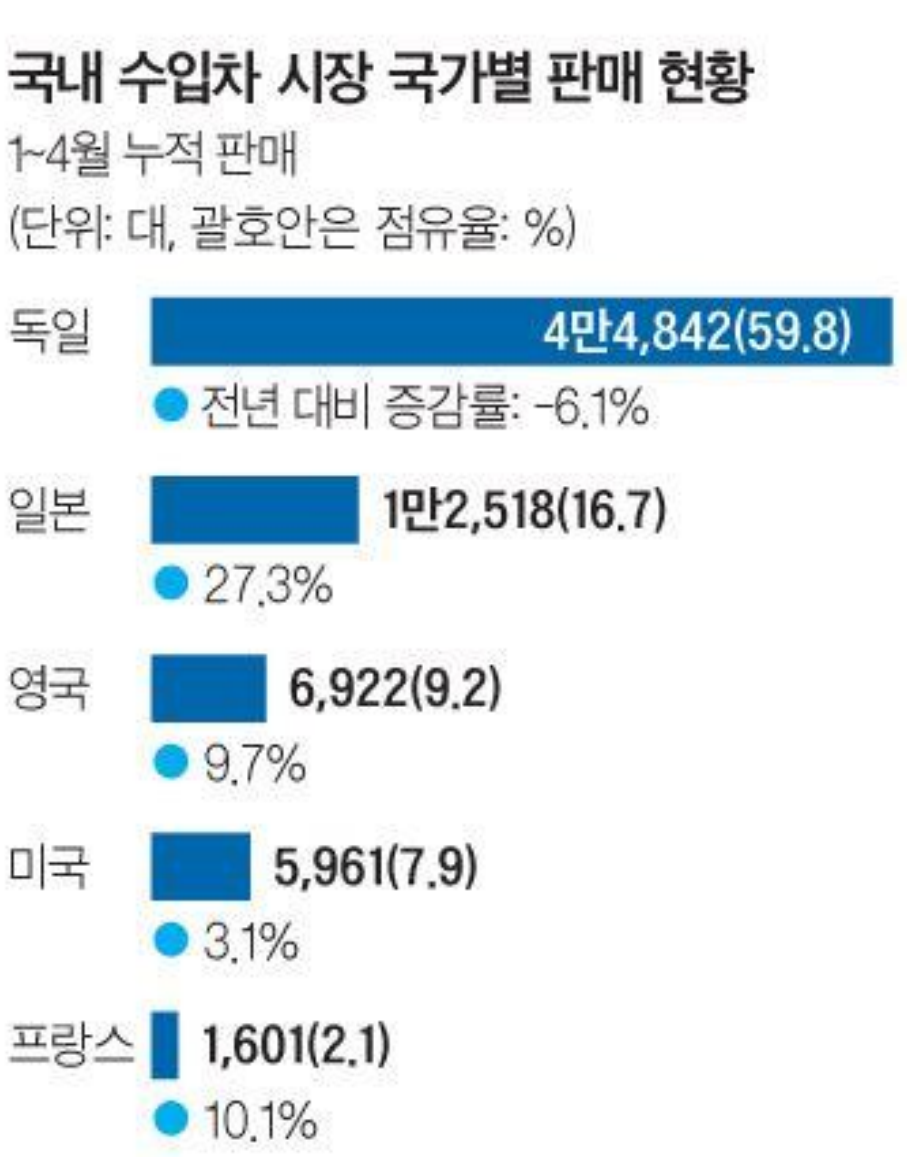
少年コミック
C10-3 少女コミック

C8-3 文庫(作家別)
東野圭吾

- 2017年1月～4月、韓国における輸入車販売国別ランキング

1. ドイツ
2. 日本12，518台
（前年比27．3%増）
3. イギリス
4. アメリカ
5. フランス

ブランド別では（2018年1月）
LEXUS(3位)、トヨタ（5位）
ホンダ（11位）、日産（13位）



LIVE
アベマ倍速▶▶ニュース
対日関係悪化も…韓国で"リトル日本"人気
ANN NEWS
衣装室

ANN
韓国で話題
日本の町並み再現した観光施設
きょう
ソウル
トンドゥチョン
東豆川市
韓国

お参り

ANN
NEWS
ソウル近郊
19日
"日本より日本らしい"観光地が人気に
関係悪化で不買運動続く中
施設
新型コロナで日本に行けない若者ら中心に
SNSで人気に火がつく

▲LG 인스트럭터로 활동에 들어간 '대마신' 사사키(왼쪽)와 명포수 출신의 이토(오른쪽)-LG자

「골 때리는 그녀들(サッカーに燃える彼女たち)」
(SBS)　さおりとあゆみ

もう一つの日韓関係―「韓流/日流の時代」

- 日本大衆文化開放/韓流/日流の相互作用と「定着」:「ブーム」を超えて
- 交流の「双方向性」の時代と相互認識の変化

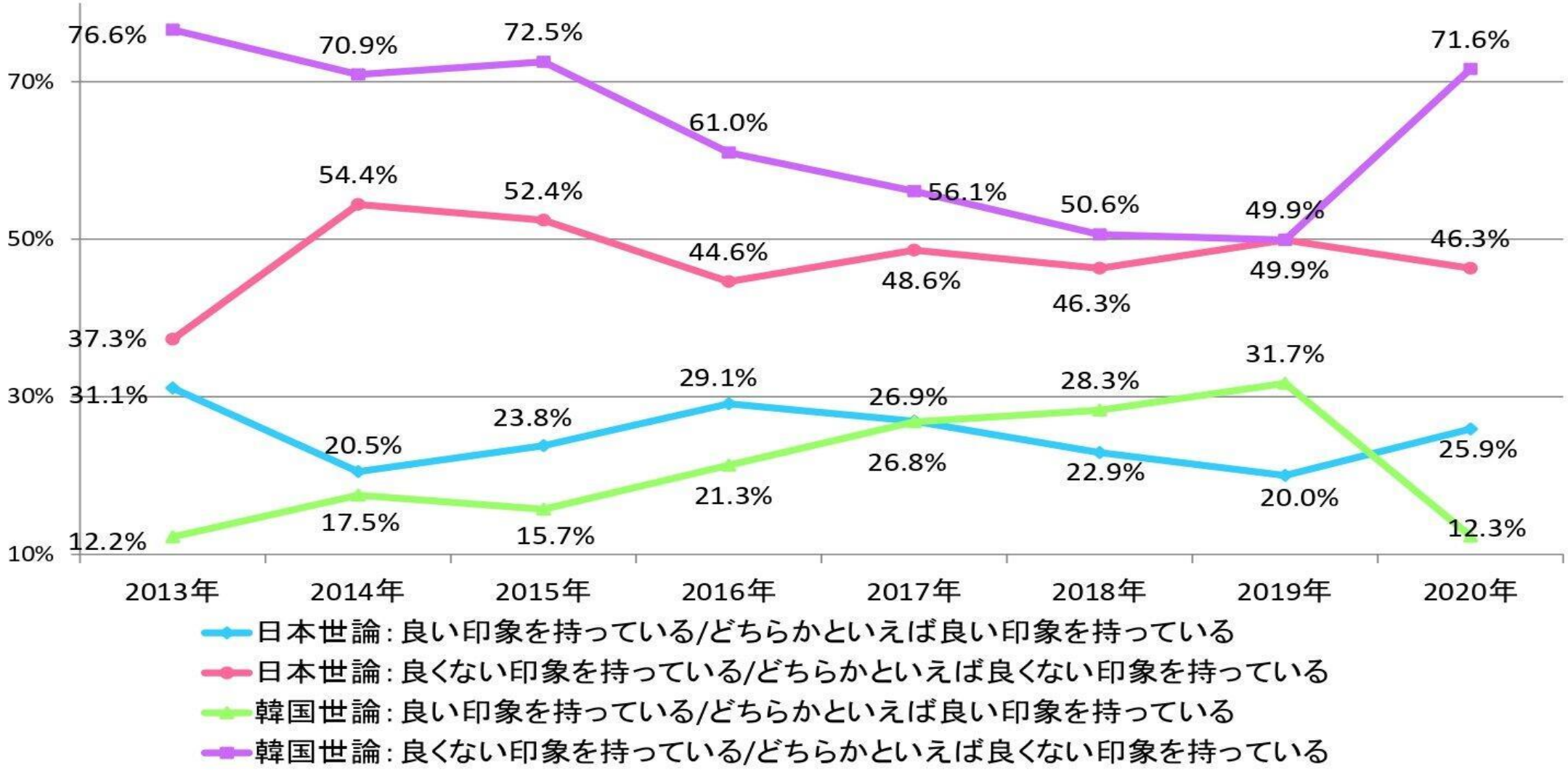
・「不逞鮮人」から「ヨン様」へ

・「왜놈(ウェノム、倭奴)、쪽빠리(チョッパリ)」から「하루키(春樹)」へ

- 韓国の対日認識:コンプレックスの克服(反日、克日)と認識の多様化　⇒
  政治・歴史と文化の分離,「国家・右派・嫌韓」と一般国民の分離(二分論)
- 「ハイブリッド化」する日韓
- LOOK KOREA/JAPAN:オルタナティブを求めて
- 第3次韓流ブームと「日韓文化交流3.0」の時代へ:「＃韓国人になりたい」
- NEW NORMALの時代

相手国に対する印象（8年間比較）

Q５．あなたは、相手国に対してどのような印象を持っていますか。【単数回答】



「韓流/日流の時代」⇒LOOK KOREA/JAPAN:オルタナティブを求めて

- (日本における)「失われた10年/20年/30年」と韓流⇒LOOK KOREA
- 改革、革新の必要性。「共同体」への希求。家族、人間の「絆」。
- 美輪明宏:「韓流は日本がマトモになってきた証拠です」(『週刊朝日』2008.5.2)
- 「ANOTHER SKY」⇒女優・小雪の韓国での出産:産後調理院という文化紹介
- 小雪:「韓国は近くで自分をリフレッシュできるところ」(日テレ『アナザー・スカイ』)
- 「圧縮成長」「N放世代」、「HELL朝鮮」⇒日本社会への注目

⇒平等、公正、就職率、「青春文化」「エコ」「ゆとり」「ユルユル」「スローライフ」「文化的寛容性」(『メゾン・ド・ヒミコ』)「自然美」⇒아오이 유우(蒼井優)

- おひとりさま文化:「一人メシ(호밥、ホンバプ)」
- 「老い」への不安と課題先進国日本への関心⇒「100歳時代」生き方の手本

ポスト韓流と日韓相互認識の質的変化

※「新韓流」⇒対日コンプレックスの克服

「3.11」⇒被害者意識　⇒不安型、脅威認識を伴う「嫌韓」

1.「対等性の逆説」

韓国：対日キャッチアップの達成感、対日コンプレックスの克服

「世界第10位圏の経済大国」としての処遇要求

日本：①「韓国＝先進国」⇒「法、ルール」に基づく関係

⇒（従来のポストコロニアルな）特殊関係から「普通の関係」要求

②韓国に対する脅威認識・ライバル意識・「嫉妬」

⇒「嫌韓」と植民地主義的まなざしの再構築

⇒セウォル号事件、MERS、「野蛮」「遅れている」「混乱」

日韓相互認識の質的変化と新たな葛藤要因

◉日本における贖罪意識、反省の念の希薄化

・記憶の風化と歴史問題における「韓国疲れ」⇒「逆被害意識」と「攻守逆転」

・韓国の対中・対北関係に対する反感・苛立ち⇒「脱亜入米」センチメント

・「歴史修正主義」と「嫌韓ポピュリズム」

⇒反感・嫌韓感情の拡散

⇒自信をつけた韓国若者との齟齬・対立・スパイラル

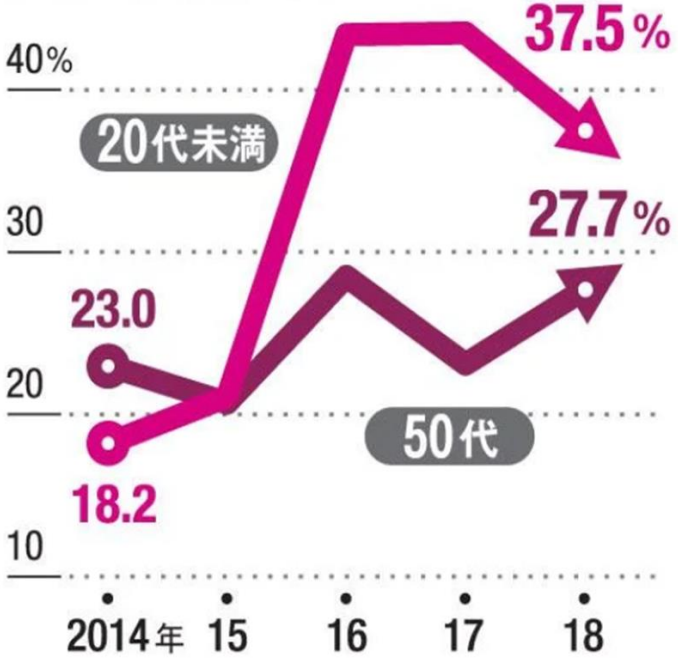
⇒「先進国意識」「IT/Digital」「文化」「民主主義」と対日認識の変化

⇒Thank you ABE!

◉➡相互認識の質的変化を踏まえた、関係再構築の必要性

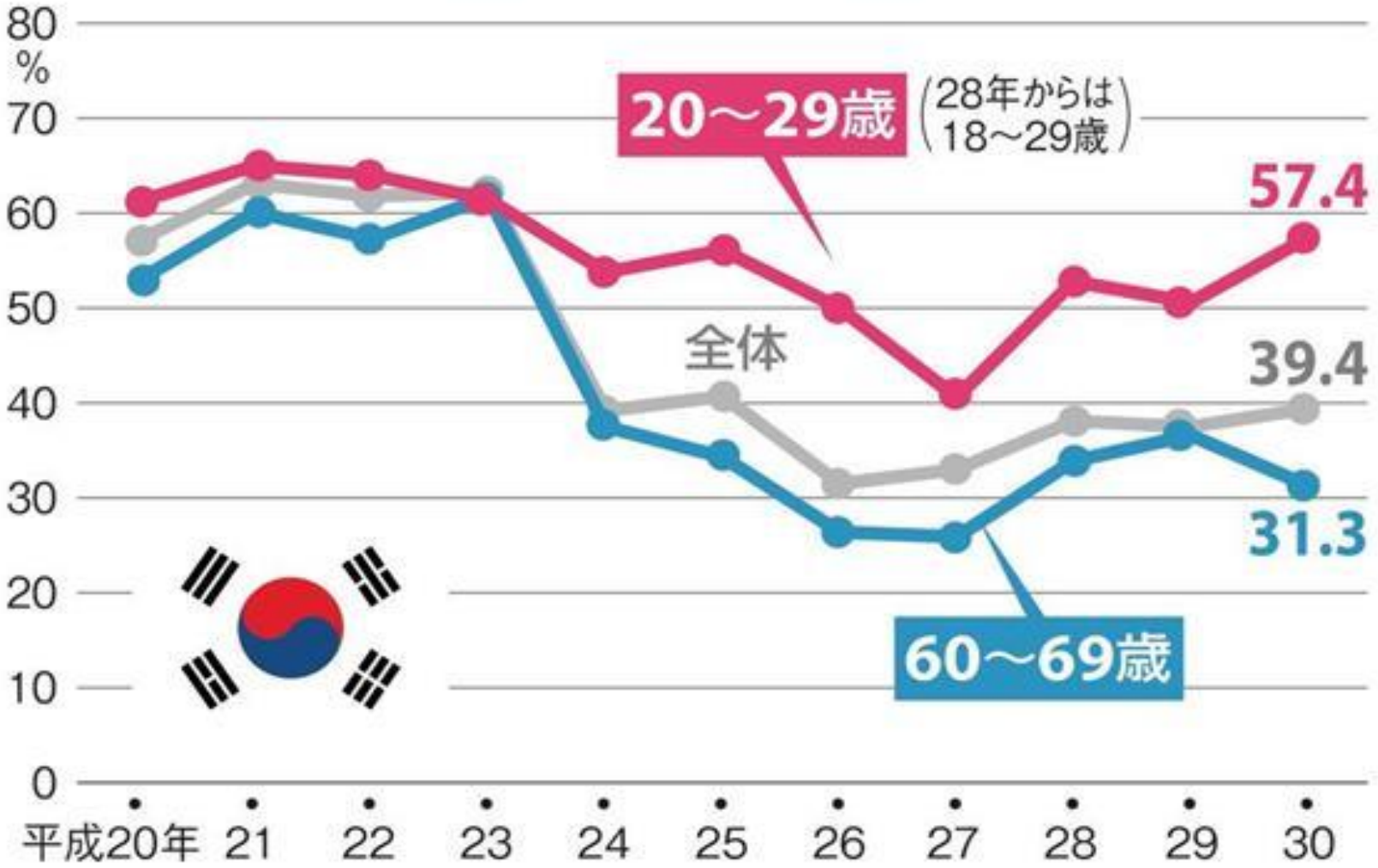
韓国に「良い印象」を持つ若者が増えている

言論NPO調べ。「良い印象」「どちらかと言えば良い印象」の合計



韓国に「良い印象」を持つ若者が増えている（ＡＥＲＡ　２０１９年1月２８日号より）

韓国に対する親近感



※内閣府の外交に関する世論調査から「親しみを感じる」と回答した人の割合

韓国日報･読売新聞共同世論調査 2021.6.9

- 相手国に対する親密度

〈親密さを感じない〉

･韓国 76．2%--日本 57%

〈親密に感じる〉

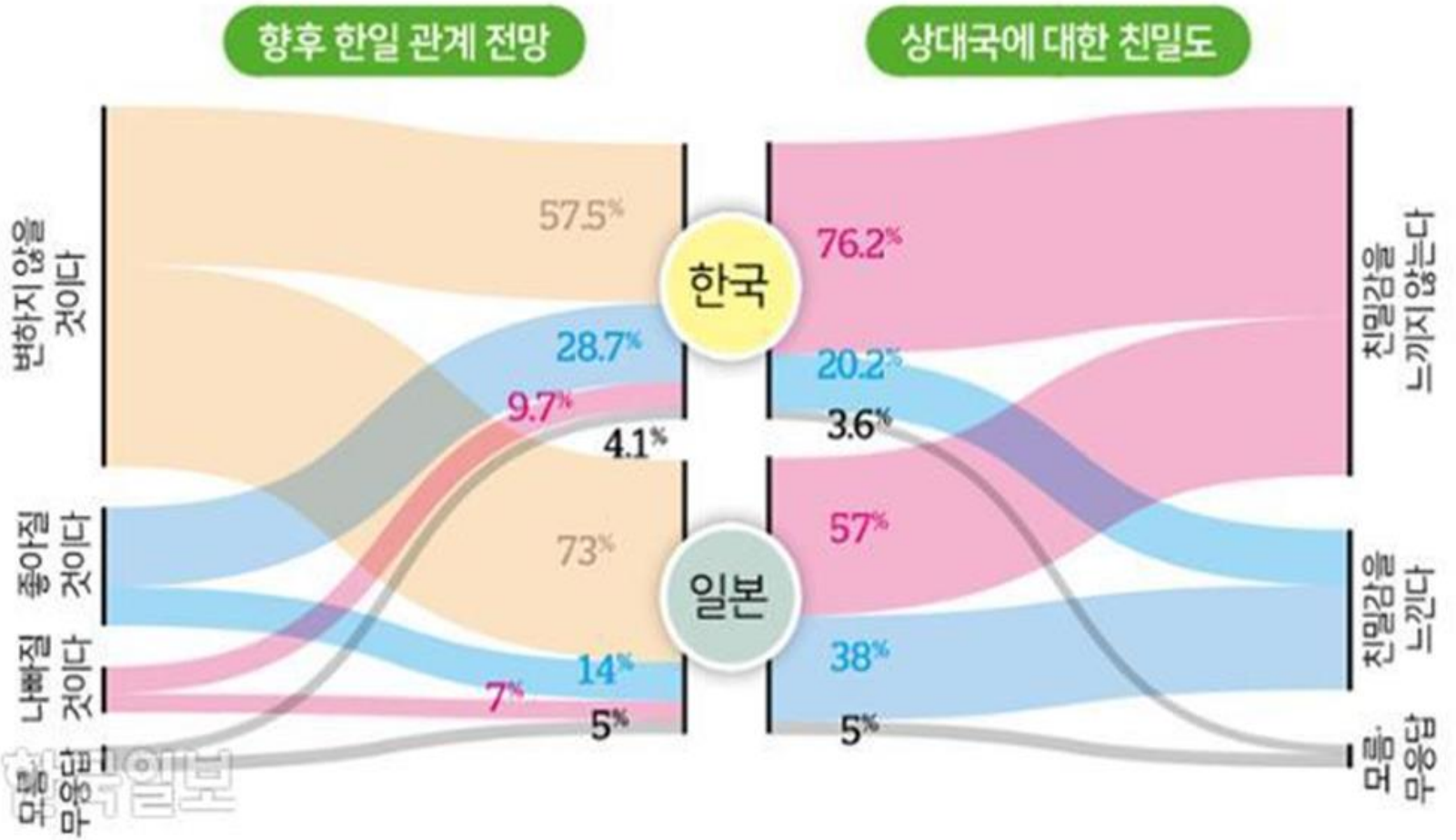
･韓国 20．2%--日本 38%

- ★U-20（日本人）

“韓国を信頼する” 45%

“韓国に親密さを感じる”61%

⇒文化の力？



韓国に対する親近感（内閣府世論調査2020）

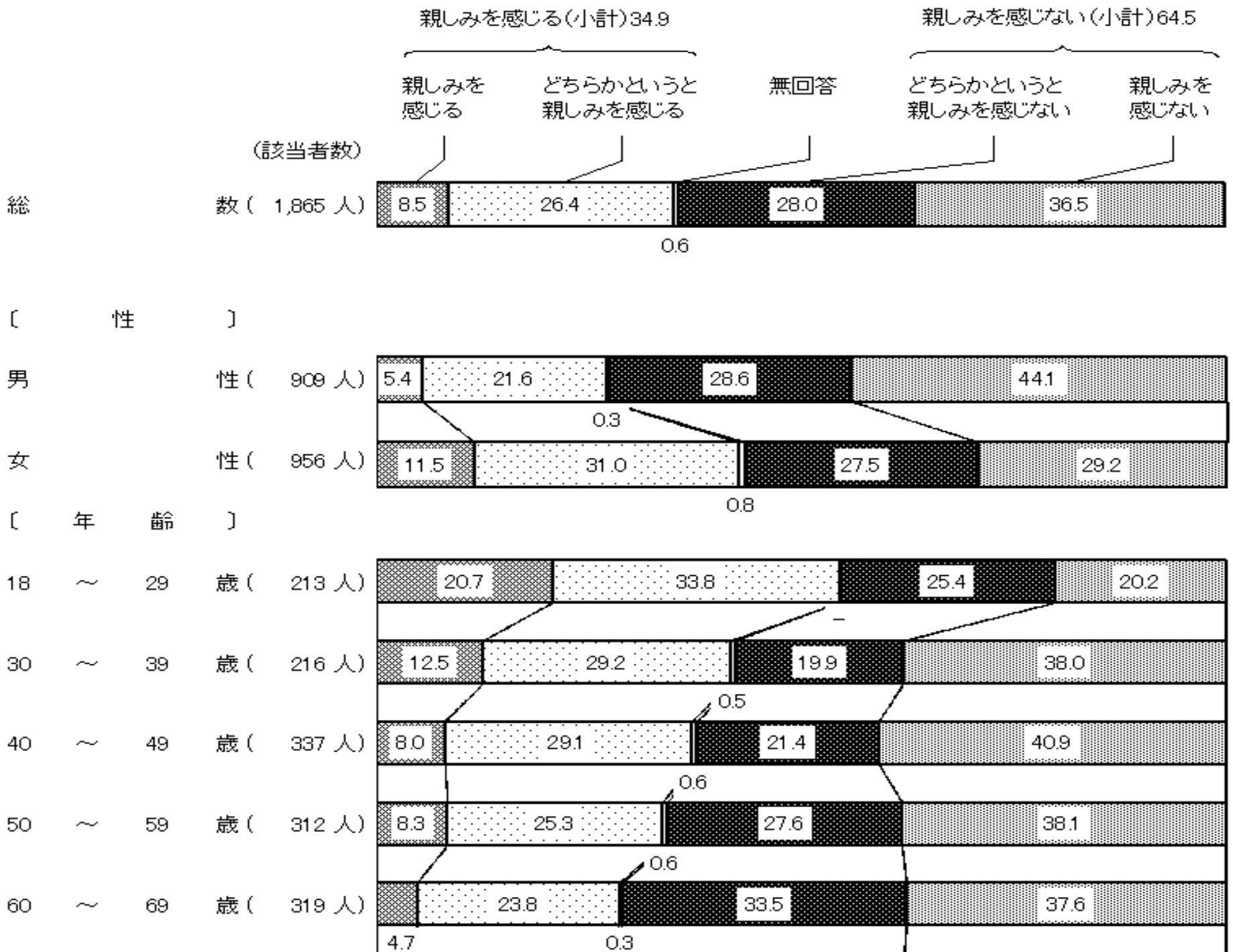
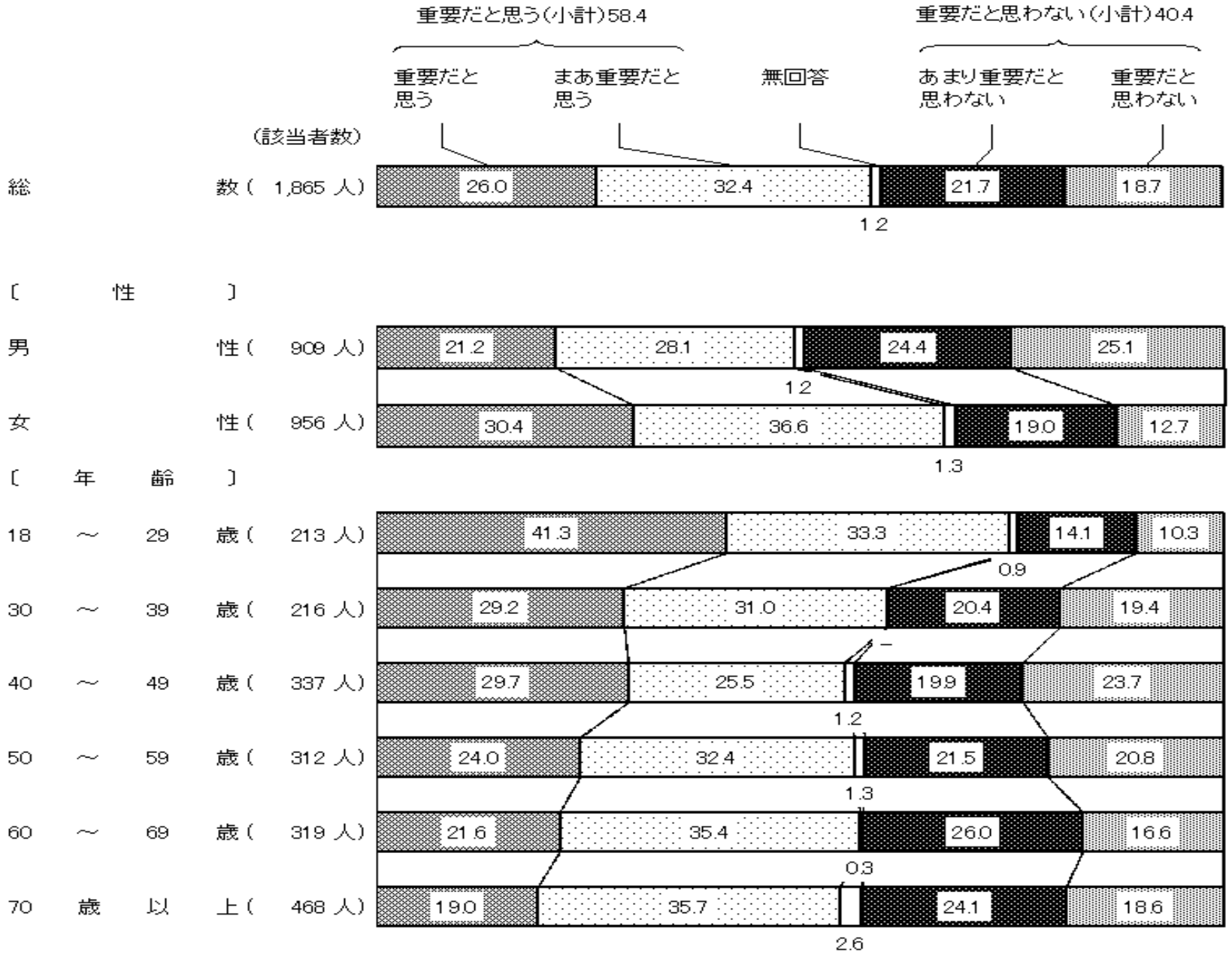


図12　今後の日本と韓国との関係の発展



日韓MZ世代の可能性

- 共感：文化的親近感
- 基本的価値：平和主義、国際主義、民主主義、多文化主義、反レイシズム
- 対北・対中認識の接近？
- キャンドル世代、SEALDs、ヘイトスピーチ・カウンターデモ（⇒「嫌韓ウイルス」に対する「抗体」が形成中？）
- フェミニズム：＃Metoo運動、「フェミニズムはナショナリズムを超えることができるか？」
- Japanese A.R.M.Y
- Social Influencer
- 脱イデオロギー、脱政治化、脱歴史化⇒実用主義、個人主義
- 共通の課題と「よきモデル」「よきライバル」「パートナー意識」

親の“嫌韓発言”に子どもは…「韓国への感情」で親子のすれ違い

中原一歩 2019.1.23 11:30 AERA

- 父親:「韓国人はいつまで日本に謝れと言うんだ。バカだな本当に」
- 今度はあるタレントを指して「あいつは在日だな」と言ったのだ。
  そのタレントは安倍政権を批判する発言を繰り返していた。
  父の物言いには明らかに、相手をさげすむニュアンスが含まれていた。

・娘:「在日だったらどうなの？」

・父:「あいつらは日本が嫌いなんだ。何をされるかわからない…日本と韓国はそういう運命だから」「韓国は信用できない。だから、１人で旅行に行ったら何をされるか分からない」

- 友達同士でも、韓国に対して相手がどう思っているか分からない恐怖がある。だから自分のスマホに入っている音楽のほとんどがKポップだという事実は、誰にも明かしていない。匿名アカウントを使うツイッターでは、堂々と同じ趣味のファン同士でおしゃべりをすることができる。

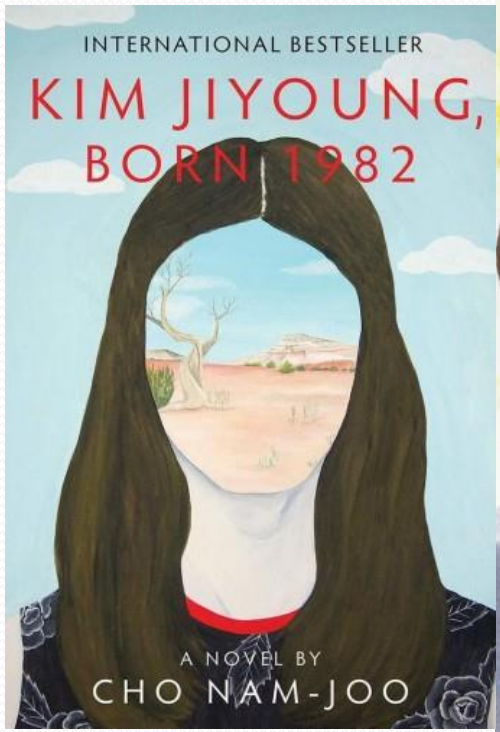
- 「私たちの世代は、生まれた時からKポップや韓流ドラマが、Jポップや月9に引けをとらないエンターテインメントとして認識されていました…韓国と日本はどちらが上とか下ではなく、生まれた時から対等な国で、今の私には憧れの国でもあります。」

‘K-文学’というNEW WAVE

- ハン・ガン、マン・ブッカー賞受賞（『菜食主義者』）（16）
- チョ・ナムジュ著『82年生まれ、キム・ジヨン』
  韓国130万部,日本16万部以上（2020時点）

The New York Times、「今年の本100冊」に選定

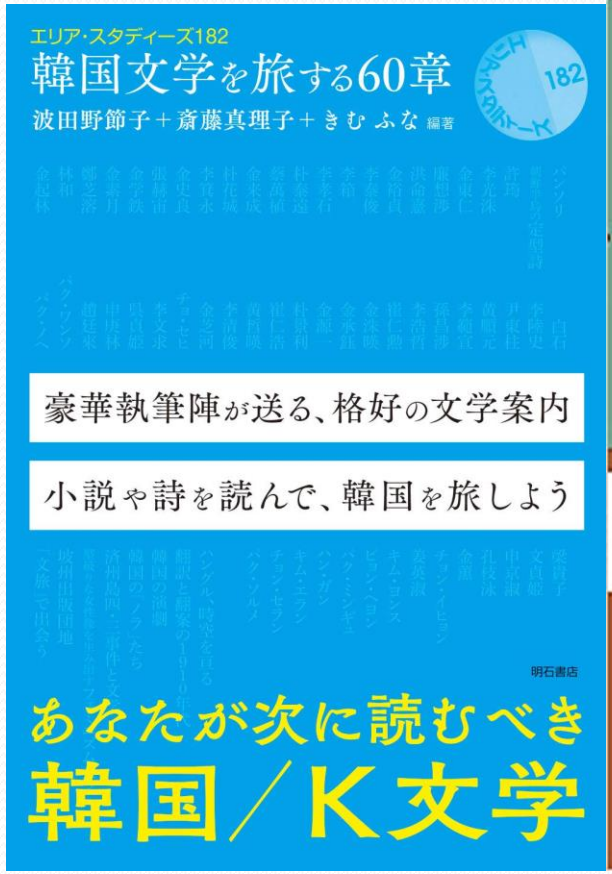
- 特集「韓国・フェミニズム・日本」『文藝』秋季号三刷
- 文学における「双方向性」
- ハイカルチャーとしての文学受容の意味
  ⇒韓国の「先進性」「クールさ」に対する認定？
- 文学のハイブリッド性と
  同時代・同世代・同性的共感
  ⇒日韓市民/女性連帯の可能性?



『韓国文学を旅する60章』（明石書店、2020）
『韓国文学ガイドブック』（2021）

※文学の可能性

- 平野啓一郎：「物語は国民ではなく、一個人から始まる。韓国や中国に生きるひとりの登場人物に読者は共感する。何度も再会して親しい作家ができた。嫌韓、嫌中で語られる抽象的で粗雑で悪意に満ちた外国人像は全然違う。観光で行くのとも違い、深い内面から理解しあえる。文学でつながる意味はすごくあると思う。」（「東アジア文学フォーラム」@ソウル、2018）



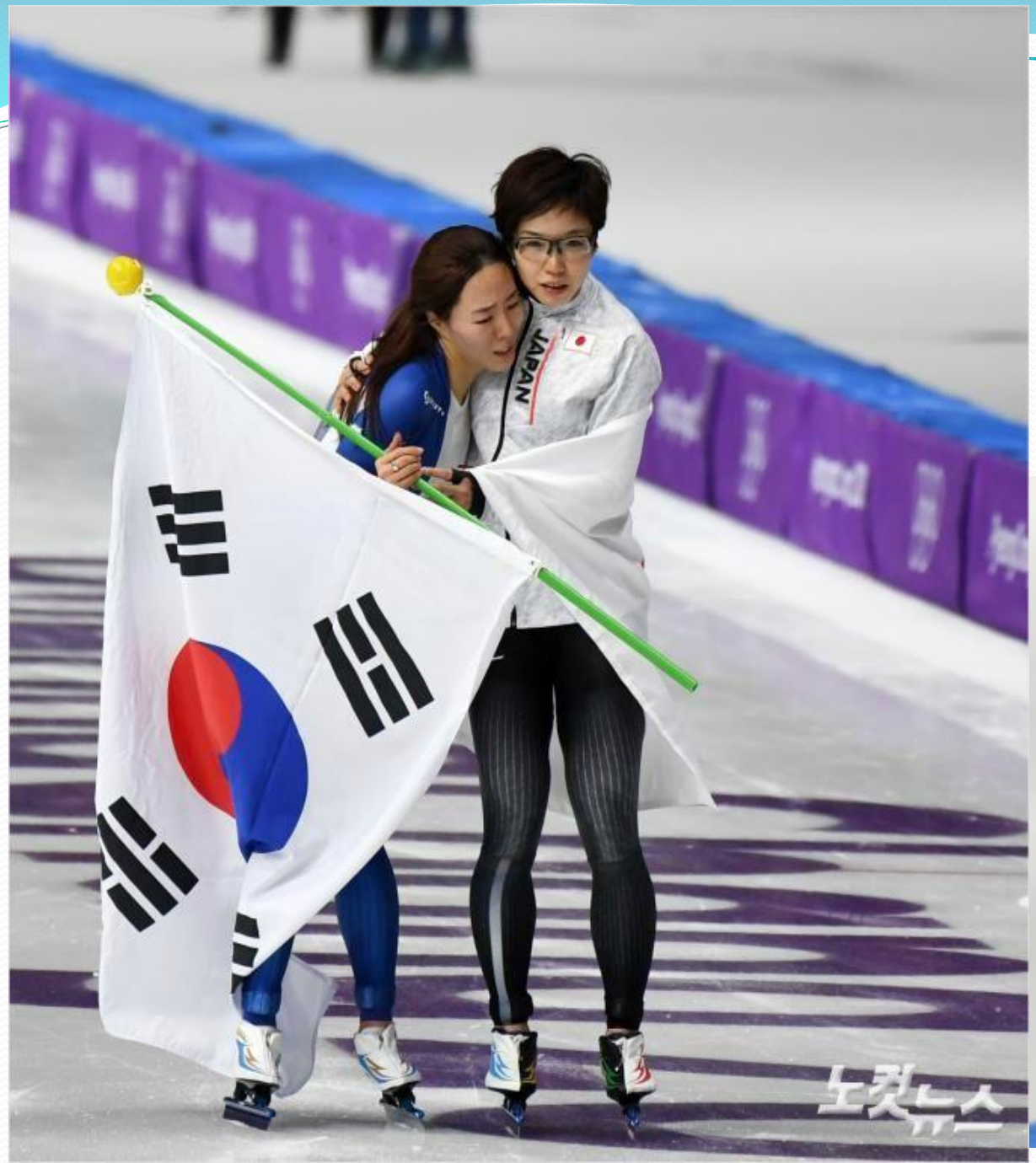
「キャンドル文化」の輸出？

記者が黙った
国が壊れた
共犯者たち
長期保守政権による言論弾圧——
主犯は大統領、共犯者は権力におもねる放送人

新聞記者
内閣官房vs女性記者
官邸とメディアの裏側を描く、
孤高のサスペンス・エンタテインメント！
松坂桃李
シム・ウンギョン
6月28日
映画が日本を沸騰させる！

タクシー運転手
約束は海を越えて

誰もが驚愕する。これは、わずか31年前の事件——
キム・ユンソク　ハ・ジョンウ　キム・テリ　ユ・ヘジン　ソル・ギョング　カン・ドンウォン　ヨ・ジング
1987、ある闘いの真実
1987年、一人の大学生の死が人々の心に火をつけた——
国民が国と闘った韓国民主化闘争描く衝撃の実話！


JAPAN
노컷뉴스

JPN
YONHAP NEWS

JAPAN
YONHAP NEWS

「日韓文化交流3.0」に向けて

- コンテンツ中心の文化交流、「消費」中心だった「文化交流2.0」から、いかに相互理解を促し、「普遍的価値」に基づく知的な市民的連帯へと発展させることができるか
- 「国家」、「国民感情」という壁を乗り越えられなくとも、NEW NORMALの関係を復元・維持し、「もう一つの日韓関係」のBond（紐帯）を堅実なものにできるか。
- 韓国のパブリック・ディプロマシーの課題

⇒せっかく韓国文化に関心をもってくれた日本人に、より深い次元における相互理解につながるようなプログラムを開発・実施できるか。

- 「韓国学ノススメ」「市民講座」「韓流大学」「日韓サイバー大学」

日韓関係の突破口①:「北朝鮮」舞鶴港と「日朝リサイクル貿易」

- 京阪神の放置自転車を業者が300～400円で買取り、北朝鮮に1000円弱で売却。舞鶴から年間約35～50万台が輸出。
- 大阪市の放置自転車撤去予算は、年間10億円（朝日新聞）
- 日本のごみ処理のためにも対北制裁解除は必要？
- 「北ミサイルの影響で舞鶴港のクルーズ船激減…観光に打撃、とんだ波及効果に困惑の港町」（産経新聞、2017）

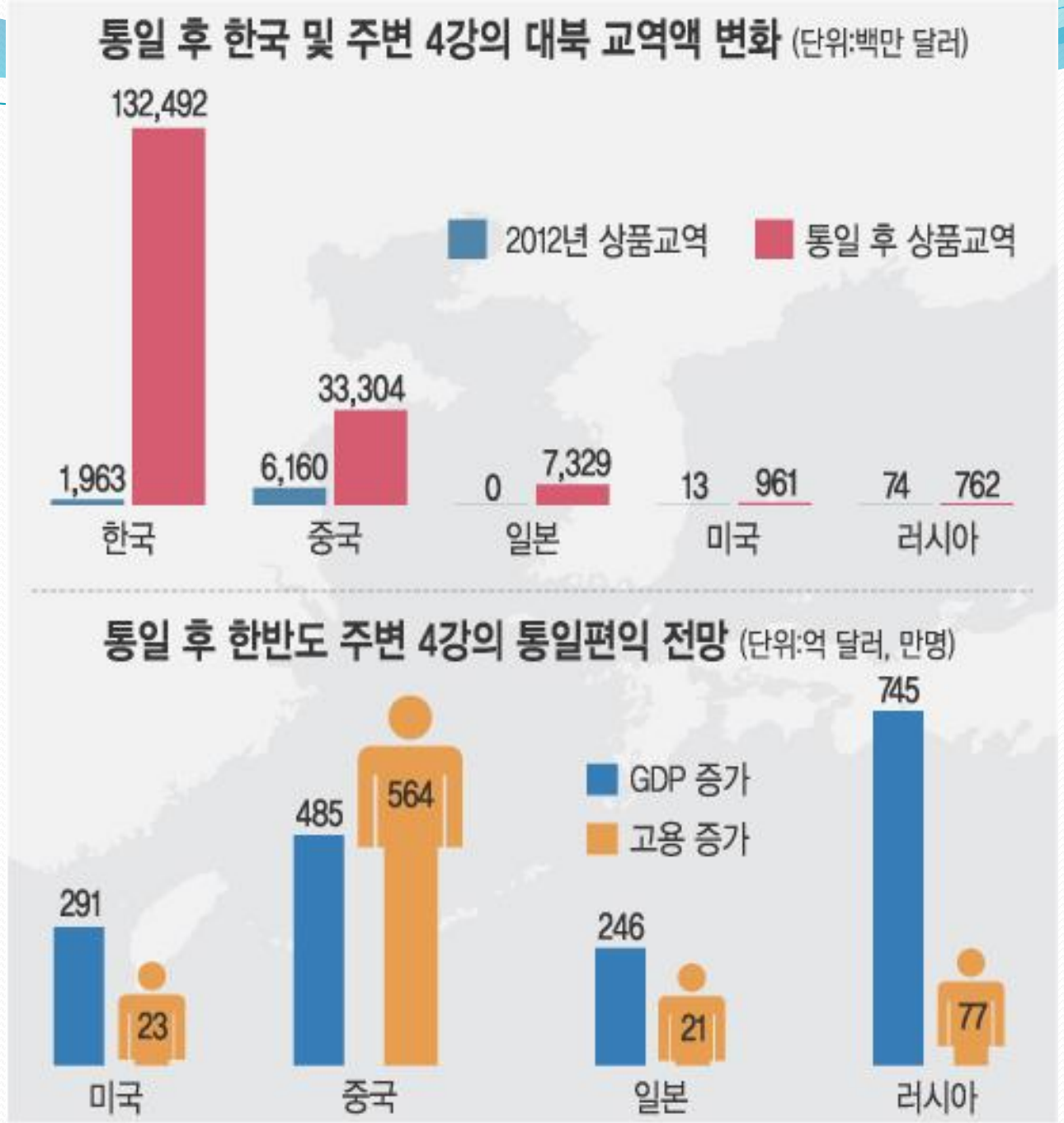
①統一後、韓国および周辺4強の対北朝鮮交易額の変化
（単位：100万ドル）

日本：0（2012年）⇒73億2900万ドル

②統一後、韓半島周辺4強の統一による便益の展望
（単位：億ドル、万名）

日本：GDP　246億ドル増加
雇用　21万人増加

資料：対外経済政策研究院



「南・北・米同盟」の可能性？

- 韓米連合司前司令官ヴィンセント・ブルックス(Vincent Brooks)と、前副司令官イム・ホヨン
- 1. 北朝鮮との対話再開。経済的支援。終戦宣言
- 2. 米朝関係正常化、朝中関係の再定立、経済支援と対中依存の軽減、軍事関係の正常化、信頼醸成
- 3. 平和協定締結、核兵器の破棄（非核化）
- 4. 米主導の同盟秩序に北朝鮮を編入⇒「インド太平洋秩序」の完成？
- ⇒新たなバランス・オブ・パワーと地政学的大転換？

日韓関係の突破口②
「中国ファクター」: CHINA RISK

The New York Times

ASIA PACIFIC

South Koreans Now Dislike China More Than They Dislike Japan

There is growing anti-China sentiment in South Korea, particularly among young voters. Conservative politicians are eager to turn the antipathy into a presidential election issue.

米国・北朝鮮・中国・日本に対するイメージ
0=とても否定的, 100=とても肯定的 “SISA-IN”, 2021.6.17(No.717)

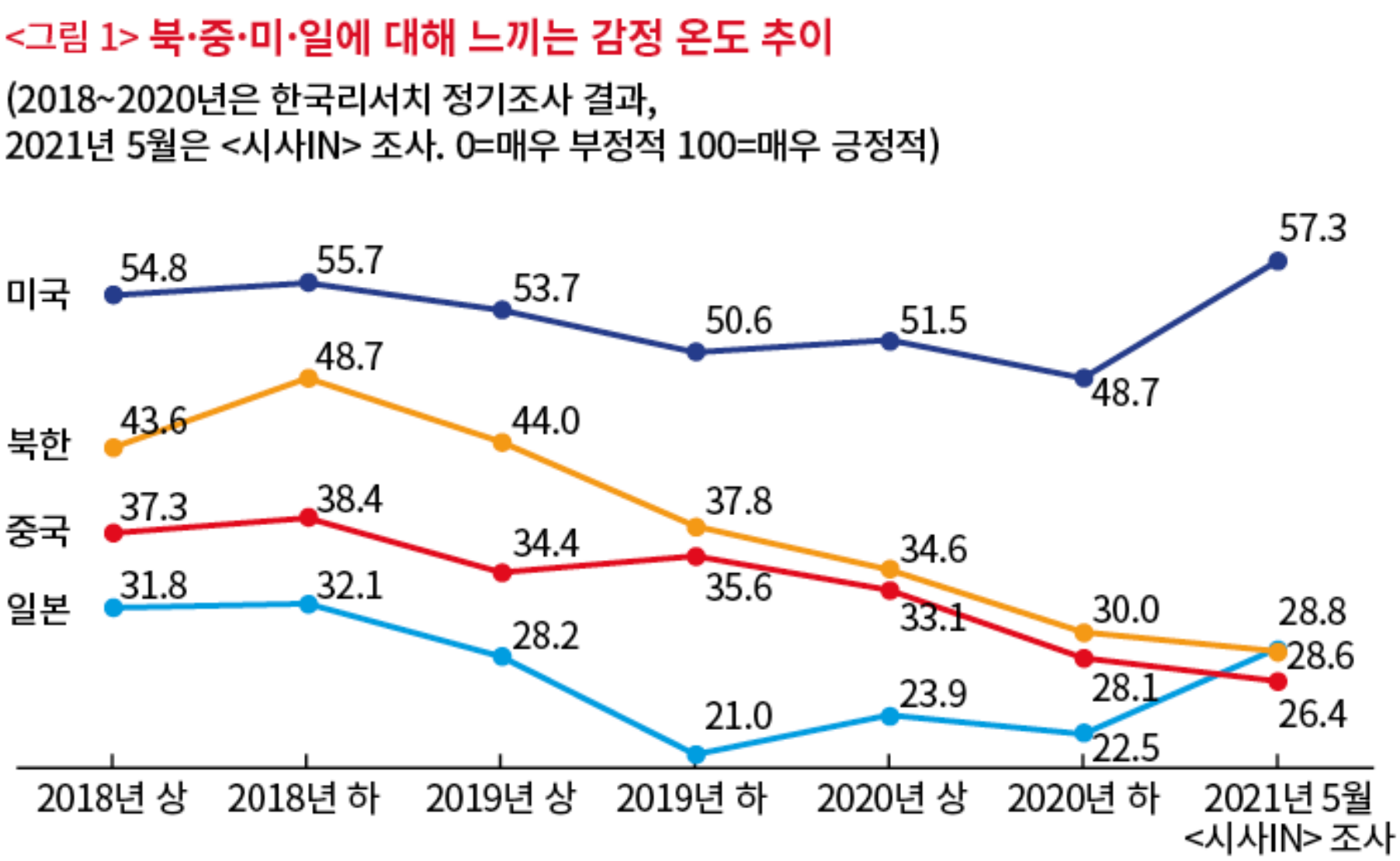
2021.5

U.S.A: 57. 3

North Korea:28. 6

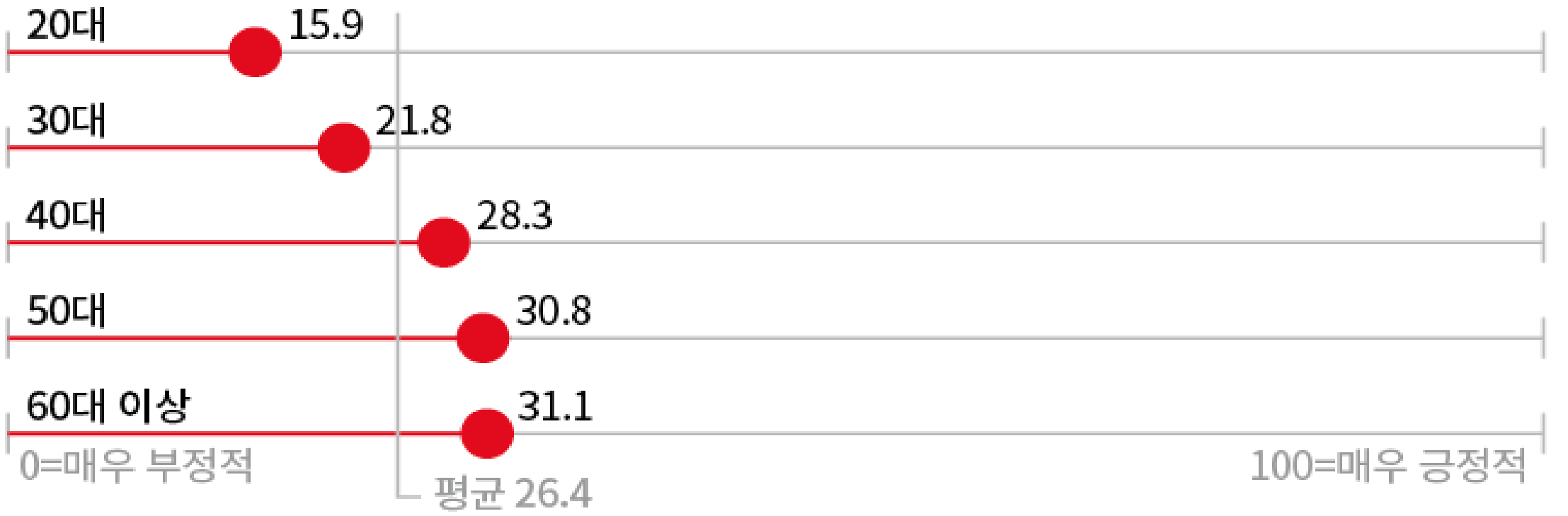
China: 26. 4

Japan: 28. 8

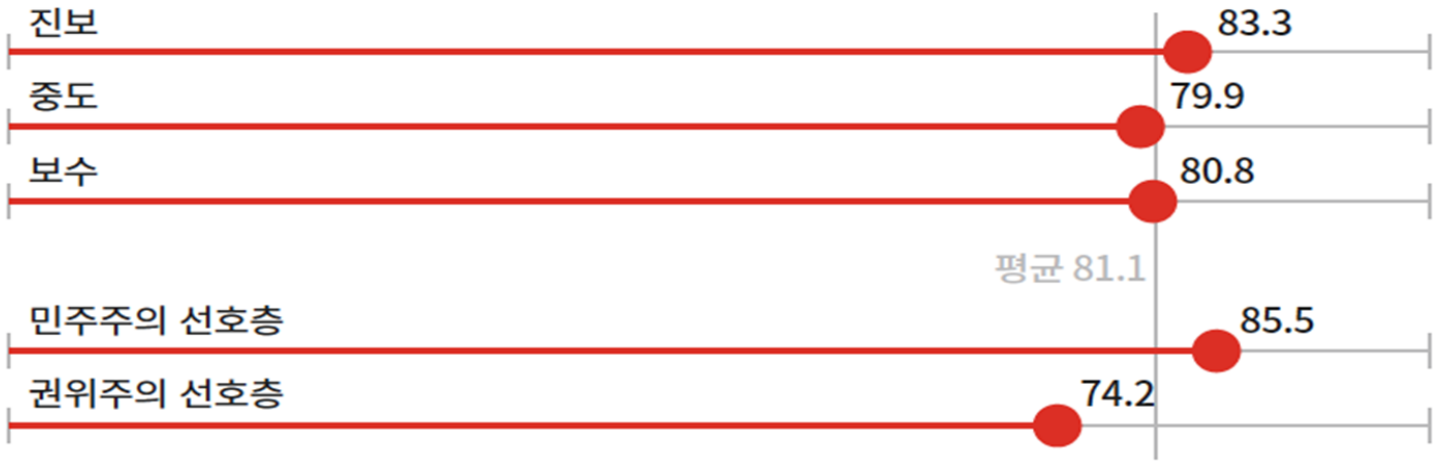


年代別中国に対する好感度

<그림 10> 연령별 중국에 대한 감정 온도

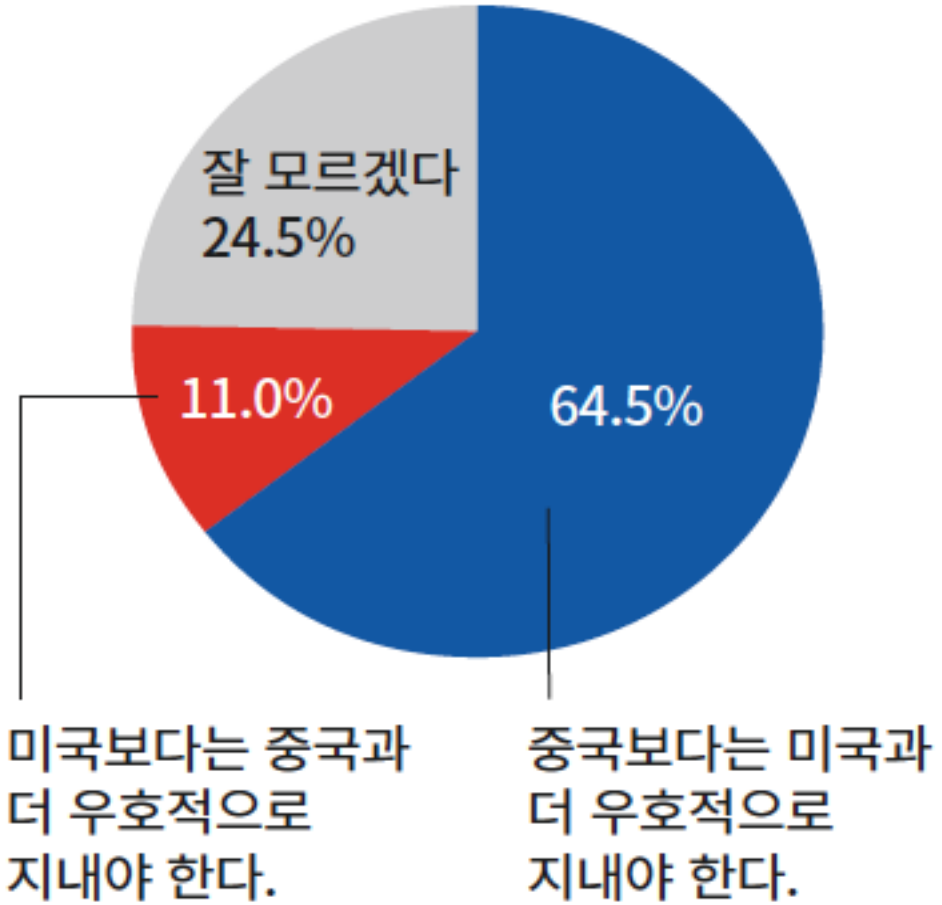


<그림 3> 중국공산당에 대한 부정적 인식(단위:%)



韓国は米国と中国のうち、どちらと友好的になるべきか？米国:64.5%

<그림 9> 미국과 중국 가운데 어느 나라와 우호적으로 지내야 하는가?



Is China the one we need to work with?

Average Yes 48. 7 No 51. 3

18-29 Yes 37. 6% No 62. 4%

China is a friend or an enemy?

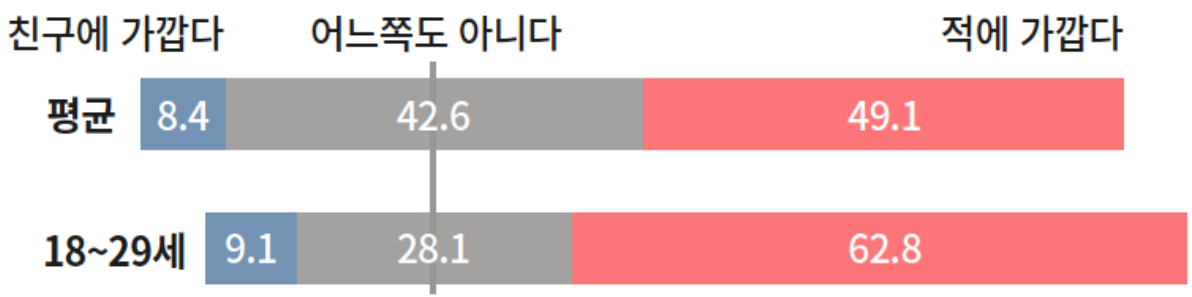
18—29 close to friend 9. 1%

Neither 28. 1%

close to enemy 62. 8%

<그림 2> 중국은 우리가 협력해야 할 대상인가?(단위:%)

<그림 1> 중국은 친구인가, 적인가?(단위:%)



日韓関係の突破口③：機能主義/実用主義的アプローチ

- 防災・保健：「コロナ防疫共同体」⇒PCR、ワクチン、薬、ビッグデータ
- 「災害共同体」「人間の安全保障」
- 経済：経済的相互依存の復元・深化、半導体などグローバル・サプライチェーン、韓国版New-Deal政策、通貨スワップディール、「経済安保」
- 社会：少子化、超高齢化社会、格差・貧困、民主主義の再生
- グローバル・イシュー：気候変動、地球温暖化、PM2.5、災害
- ソフト・パワー連携：「文化ドクトリン」
- ミドル・パワー連携：民主化支援⇒ミャンマー、香港、人権、平和、非核化
- ⇒普遍的価値に基づく国際公共財

日韓関係の原則

- 「マルチトラック」：実用主義
- 「国家」「政府」「国民（感情）」「戦略」「ハード・パワー」だけでなく、「社会」「地方」「市民（共感）」「人」「文化」「ソフト・パワー」からの多元的日韓関係のBondを太くする。
- 変容する日韓関係を踏まえた相互理解と相互尊重
- ⇒「易地思之」

- **「求同存異」**

おわりに:「韓国人の日本留学140周年」を迎えて、日韓関係の可能性と方向性:ハイブリッド型の「日韓モデル」の提示

- 「脱亜入欧」とはいえ、西欧近代を貪欲に学び「小西欧」となった近代日本。戦後は米英に学び「小米英」となりながらも、「東西の架け橋」、「和洋折衷」をモットーに「日本モデル」を創造した現代日本。
- 韓国はその日本から学び、「産業化」と「民主化」を達成し、「西欧+米+日本」に「韓国的要素＝ヤンニョム」を加味して、「韓国発のグローバル・スタンダード」の創出に成功した。そして今、日本の若者や女性を中心に、“NEO KOREA(新韓国)”に注目する“LOOK KOREA”現象が起きている。
- 有史以来初めて、日本と韓国が対等に相互に学び合う“LOOK KOREA/JAPAN”の時代が到来した。今後、人的・文化的ネットワークと連鎖を通じて、西洋近代の体系へのオルタナティブとして、普遍的な価値に基盤を置くハイブリッド型の日韓発のグローバル・スタンダード、「日韓モデル」を世界に提示できるかもしれない。 **⇒ ローカルからグローバルへ！ 日韓からグローバルへ！**